

荒川区 防災都市づくり部 標準構造図

令和8年4月1日

荒川区 防災都市づくり部 基盤整備課

平成16年 3月12日改定
 平成20年 6月20日改定
 平成24年 4月16日改定
 平成25年 6月28日改定
 平成26年 6月30日改定
 平成28年 6月30日改定
 平成29年10月 1日改定
 令和 4年 1月 1日改定
 令和 6年 4月 1日改定
 令和 8年 4月 1日改定

令和8年度 標準構造図の改定内容

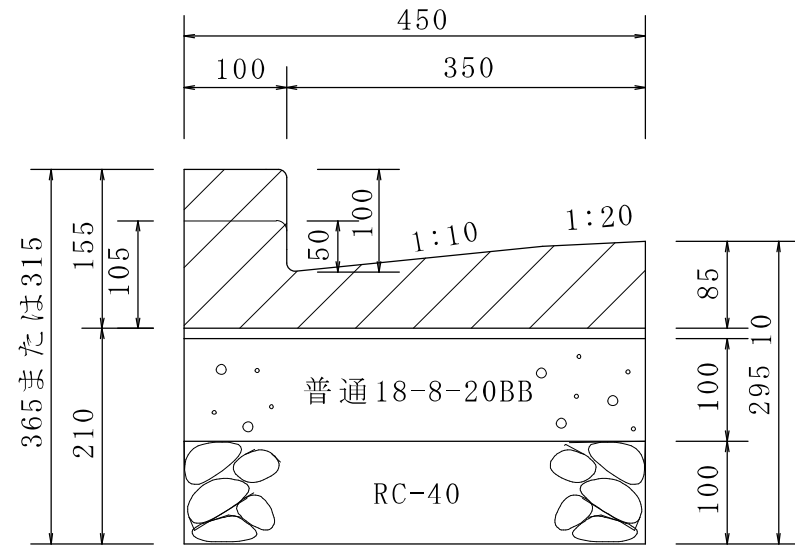
構造図番号	改定内容		備考
4502	追加	自転車ナビマーク・ナビラインを追加	

工種別一覧表

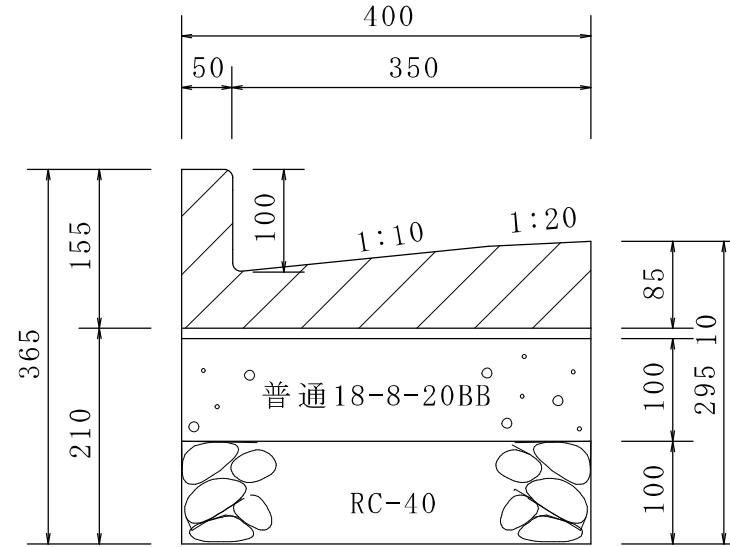
大分類		中分類		小分類			構造図番号	
排水施設工	1000	L形側溝	100	鉄筋コンクリートL形	250B・C・D・E、段差解消		01	1101
				鉄筋コンクリートL形	250E	補強	02	1102
				鉄筋コンクリートL形	150B・E	インターロッキングブロック用	03	1103
				鉄筋コンクリートL形	150E	インターロッキングブロック用 補強	04	1104
				連結式大型L形			05	1105
		街きよ	200	街きよ	エプロン幅50cm	155型用一般部 エプロンブロック	01	1201
				街きよ	エプロン幅50cm	平坦部、155型用すりつけ部(1本)	02	1202
				街きよ(段差解消)	エプロン幅50cm	平坦部、155型用すりつけ部(3本)	03	1203
				街きよ	エプロン幅50cm	105型用一般部	04	1204
				街きよ	エプロン幅25cm	155型用一般部	05	1205
				街きよ	エプロン幅25cm	平坦部、155型用すりつけ部(1本)	06	1206
				街きよ(段差解消)	エプロン幅25cm	平坦部、155型用すりつけ部(3本)	07	1207
				街きよ用目地板		エプロン幅25・50cm	08	1208
				街きよ(段差解消)	エプロン幅50cm	平坦部、155型用すりつけ部(5本)	09	1209
				街きよ(段差解消)	エプロン幅25cm	平坦部、155型用すりつけ部(5本)	10	1210
				街きよ	エプロン幅50cm	155SF型用一般部	11	1211
				街きよ	エプロン幅50cm	155SF型用乗入れ部・すり合せ部	12	1212
		雨水枡等	300	雨水枡	L形用	A-3型(荒川区型)	01	1301
				街きよ用集水枡	155型用	車道に下水管がある場合	02	1302
				街きよ用集水枡	155型用	歩道に下水管がある場合	03	1303
		取付管	400	取付管	φ150	硬質塩化ビニル管	01	1401
				取付管 ソケット	φ150	硬質塩化ビニル管	02	1402
				取付管 自在曲管	φ150	硬質塩化ビニル管、埋戻断面図	03	1403
		街築工	2000	境界ブロック等	100	歩道止石	155型用	一般部、すりつけ部(3本)、平坦部
歩道止石(段差解消)	155型用					すりつけ部(3本)	02	2102
歩道止石(段差解消)						平坦部	03	2103
舗装止石	L=600					白線用	04	2104
歩道止石	155型用					すりつけ部(5本)、平坦部	05	2105
歩道止石(段差解消)	155型用					すりつけ部(5本)、平坦部	06	2106
境石						一般部	07	2107
境石						歩道乗入れ部(A、B、C型)	08	2108
境石						歩道乗入れ部(D型)	09	2109
植樹帯縁石	インターロッキングブロック					歩道用	10	2110
境界標杭						荒川区マーク入	11	2111
舗装工	3000	舗装	100	舗装		歩道用	01	3101
				舗装		車道用	02	3102
				舗装	ハクリ	車道用	03	3103
				透水性舗装		歩道・車道用	04	3104
				歩道舗装	一般部	インターロッキングブロック用	05	3105
				歩道舗装	乗入れ部	インターロッキングブロック用	06	3106
交通安全施設工	4000	誘導ブロック	100	視覚障害者誘導用ブロック		一般部、切下げ部	01	4101
				視覚障害者誘導用ブロック		インターロッキングブロック用	02	4102
				視覚障害者誘導用シート		アクリル樹脂系シート	03	4103
		防護柵	200	ガードパイプ			01	4201
				ガードパイプ		植樹帯用	02	4202
		道路反射鏡等	300	道路反射鏡			01	4301
				道路標識基礎		一般標識	02	4302
		道路標識板	400	道路標識板	主要地点標識		01	4401
				道路標識板	標識板修正用シール		02	4402
		道路標示	500	通学路標示			01	4501
自転車ナビマーク・ナビライン					02	4502		
仮設工	5000	街築工事	100	取付管仮復旧			01	5101
				仮復旧(路盤先行)			02	5102

断面図

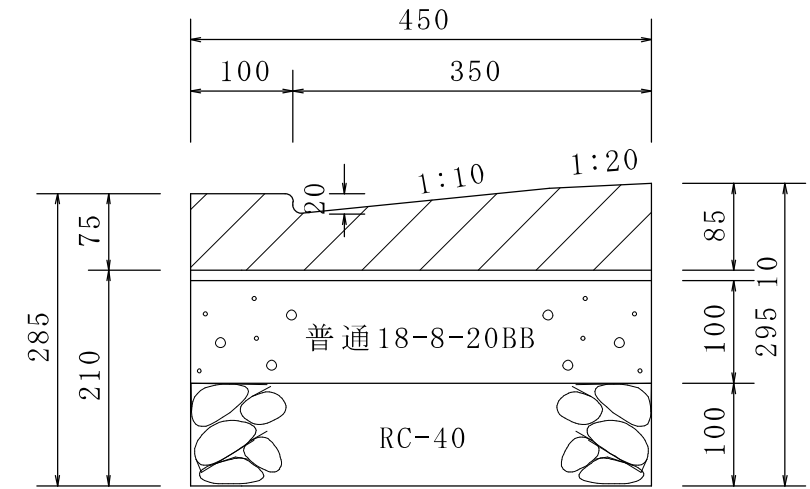
大分類	排水施設工	小分類	鉄筋コンクリートL形	形状・寸法	250B・C・D・E 段差解消
中分類	L形側溝	摘要		図面縮尺	1:10



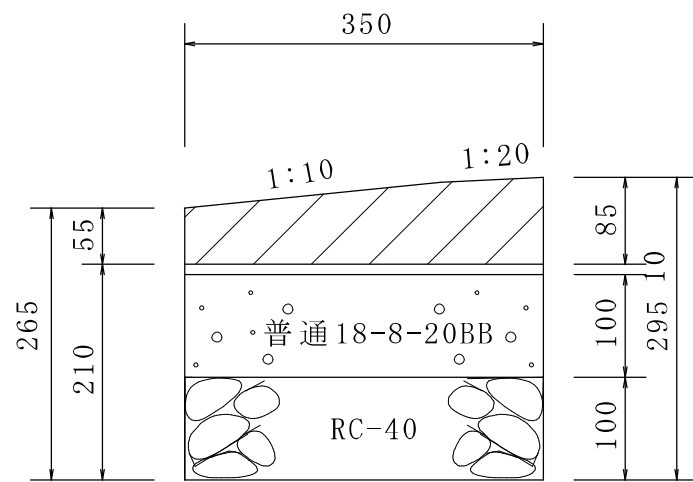
250B・250E



250D



段差解消用



250C

材料表

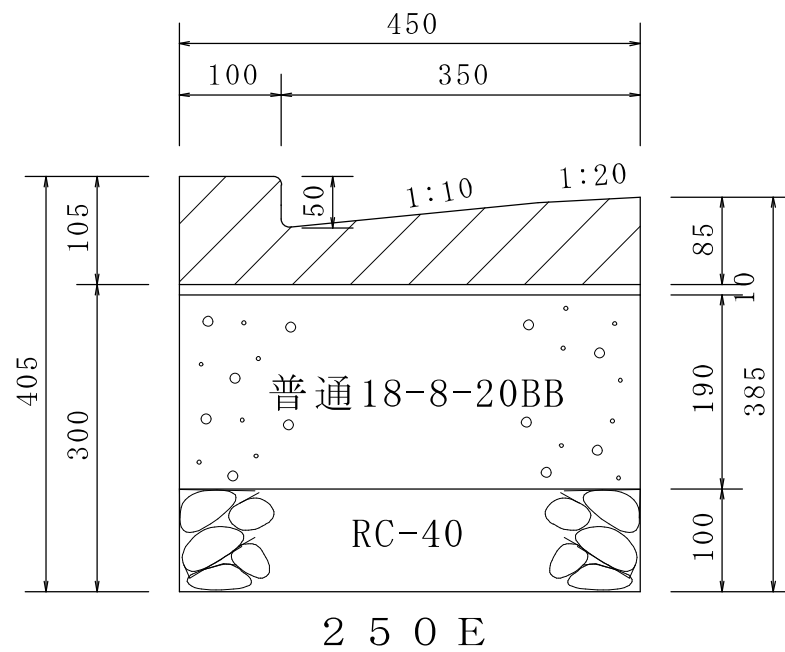
100m当り

材料	形状・寸法	単位	数 量			摘要
			250B・E、段差解消用	250D	250C	
再生クランチャラン	RC-40	m ³	4.5	4.0	3.5	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	4.5	4.0	3.5	
モルタル	1:3	m ³	0.5	0.4	0.4	敷モルタル用
L形溝		個	165.0	165.0	165.0	
型枠	均し基礎 コンクリート	m ²	10.0	10.0	10.0	
捨て型枠		m ²	10.0	10.0	10.0	

(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

大分類	排水施設工	小分類	鉄筋コンクリートL形	形状・寸法	250E
中分類	L形側溝	摘要	補強		図面縮尺 1:10

断面図



材料表

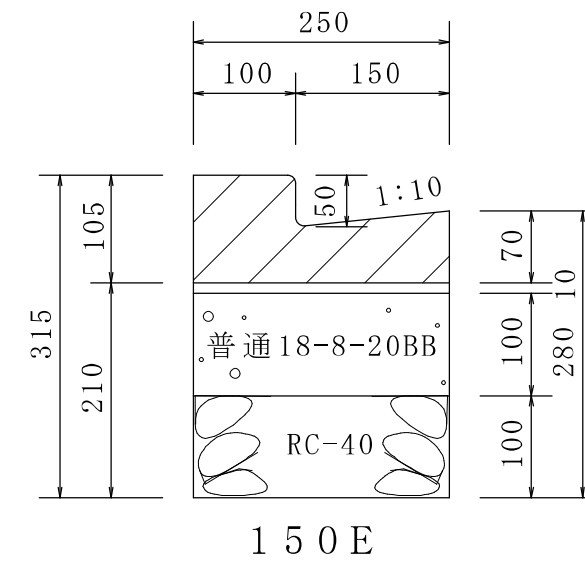
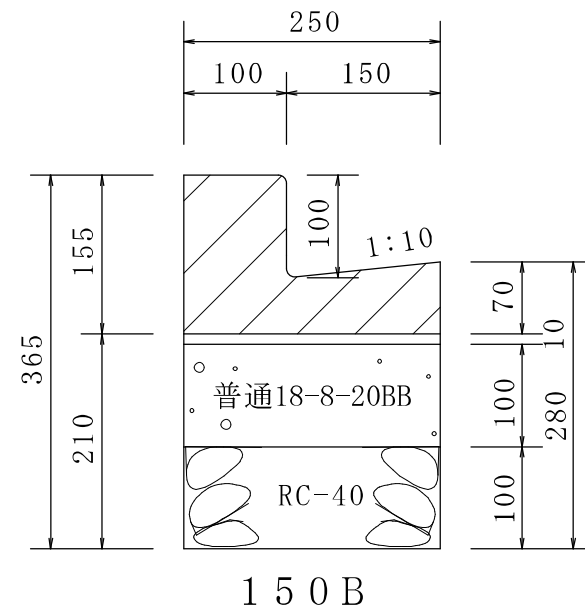
100m当り

材料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	4 5	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	8 6	
モルタル	1 : 3	m ³	0 5	敷モルタル用
L形溝	250E	個	165 0	
型枠	均し基礎 コンクリート	m ²	19 0	
捨て型枠		m ²	19 0	

(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

断面図

大分類	排水施設工	小分類	鉄筋コンクリートL形	形状・寸法	150B 150E
中分類	L形側溝	摘要	インターロッキングブロック用	図面縮尺	1:10



材料表

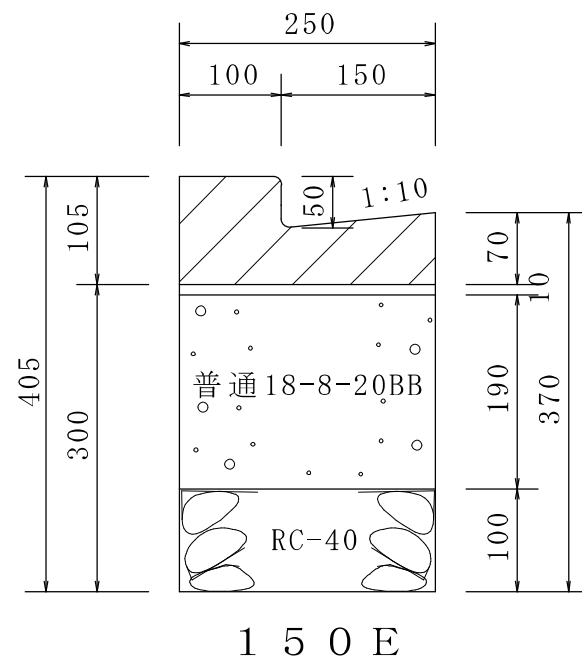
100m当り

材料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	2.5	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	2.5	
モルタル	1 : 3	m ³	0.3	敷モルタル用
L形溝	150B・E	個	165.0	
型枠	均し基礎 コンクリート	m ²	10.0	
捨て型枠		m ²	10.0	

(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

大分類	排水施設工	小分類	鉄筋コンクリートL形	形状・寸法	150E
中分類	L形側溝	摘要	インターロッキングブロック用	補強	図面縮尺 1:10

断面図



材料表

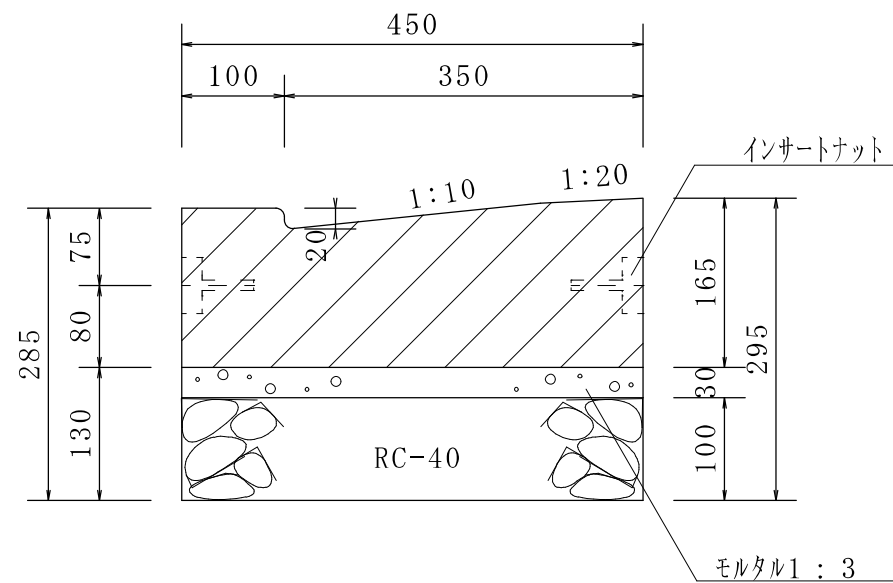
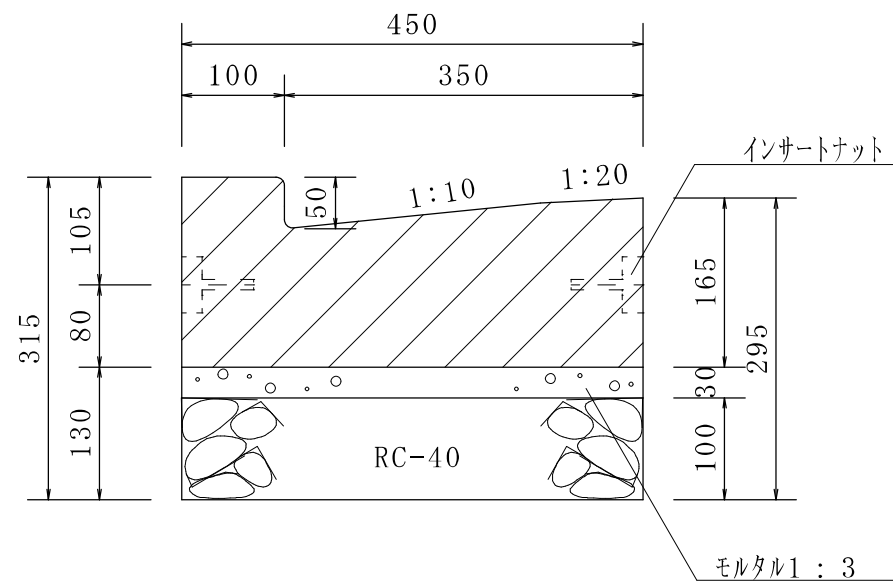
100m当り

材 料	形状・寸法	単 位	数 量	摘 要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	2 5	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	4 8	
モルタル	1 : 3	m ³	0 3	敷モルタル用
L形溝	150E	個	165 0	
型 枠	均し基礎 コンクリート	m ²	19 0	
捨て型枠		m ²	19 0	

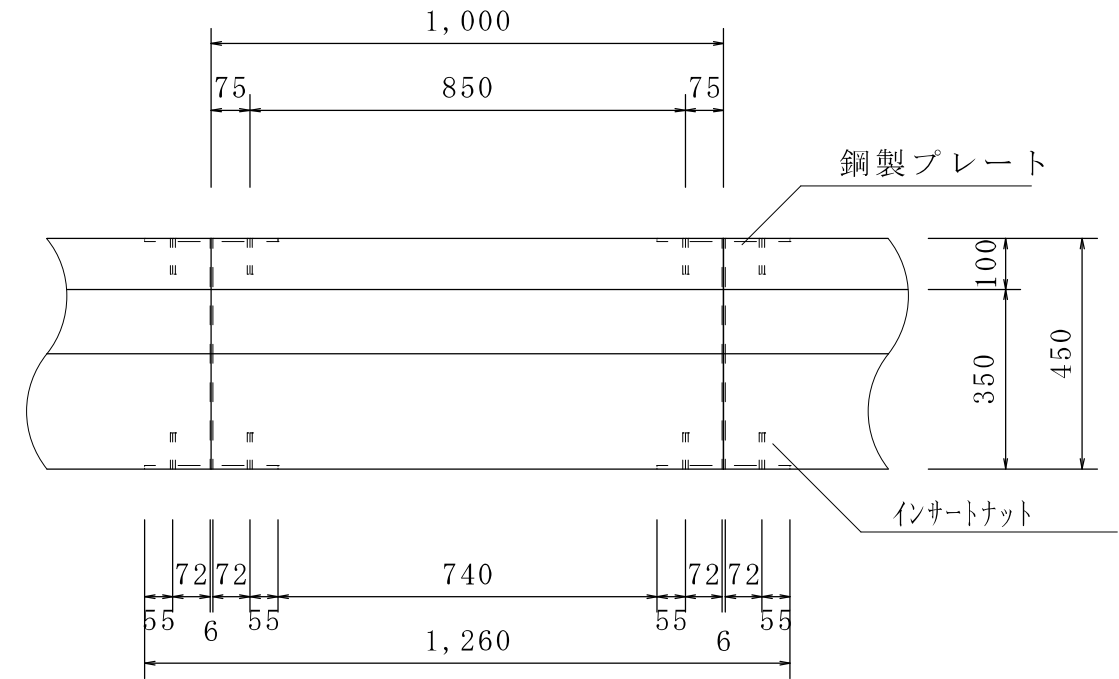
(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

大分類	排水施設工	小分類	連結式大型L形	形状・寸法	
中分類	L形側溝	摘要		図面縮尺	図示

断面図 (縮尺1:10)



平面図 (縮尺1:20)



材 料 表

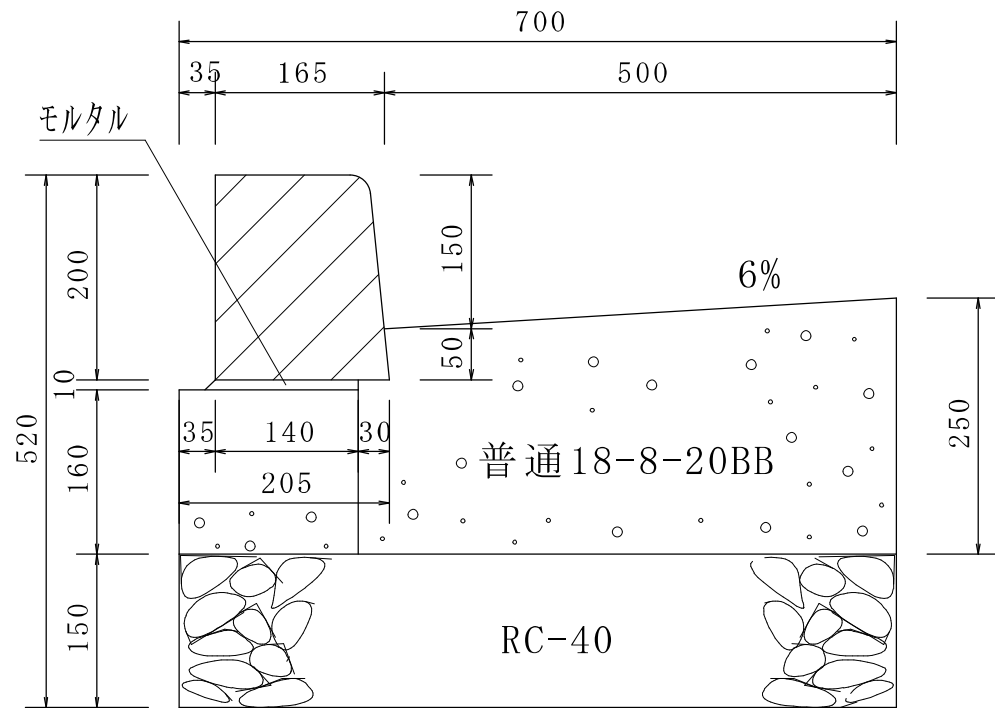
100m当り

材 料	形状・寸法	単 位	数 量	摘 要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	4.5	
モルタル	1 : 3	m ³	1.4	敷モルタル用
連結式大型L形	1000×450	個	100.0	鋼製プレート

(注) 各ブロック間には、樹脂・ゴム発泡体を施すこと。

大分類	排水施設工	小分類	街きよ	表寸法	エプロン幅 50cm
中分類	街きよ	摘要	155型 用一般部 エプロンブロック	図面縮尺	1:10

断面図



材料表

100m当り

材 料	形状・寸法	単 位	数 量	摘 要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	10 5	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	15 0	
モルタル	1 : 3	m ³	0 1	敷モルタル用
コンクリートブロック	$\frac{150}{170} \times 200 \times 600$	個	165 0	
型 枠	均し基礎 コンクリート	m ²	57 0	

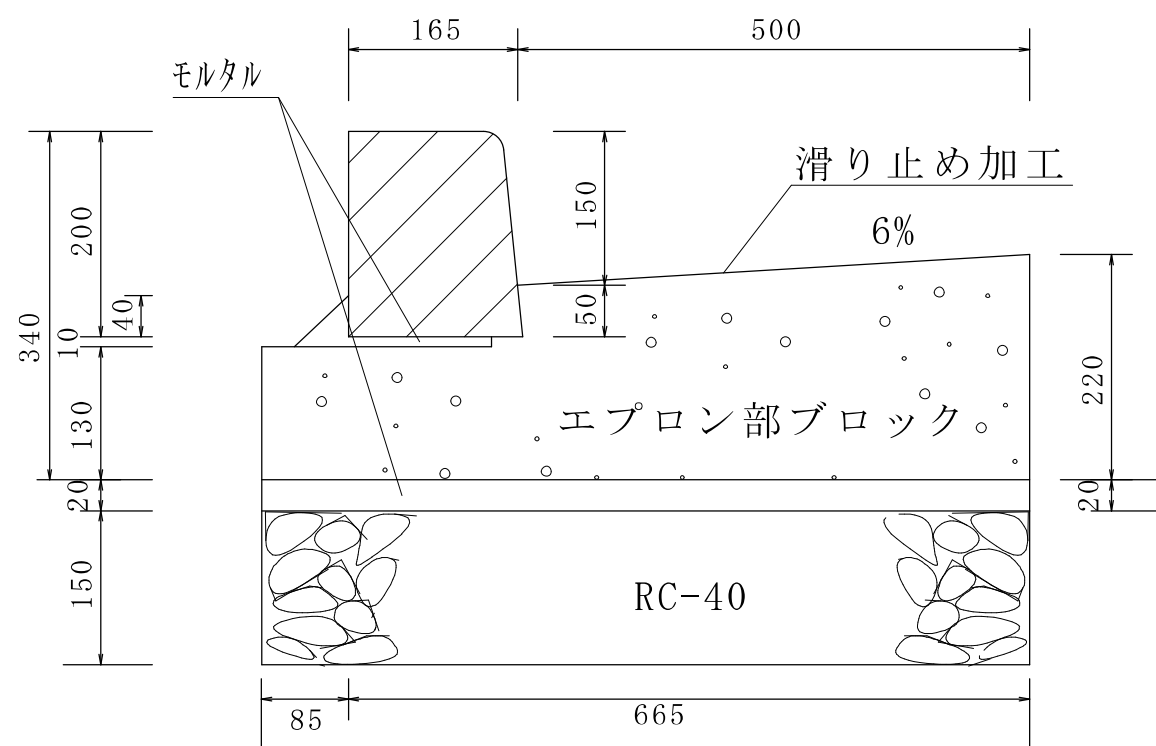
(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

材料表

100m当り

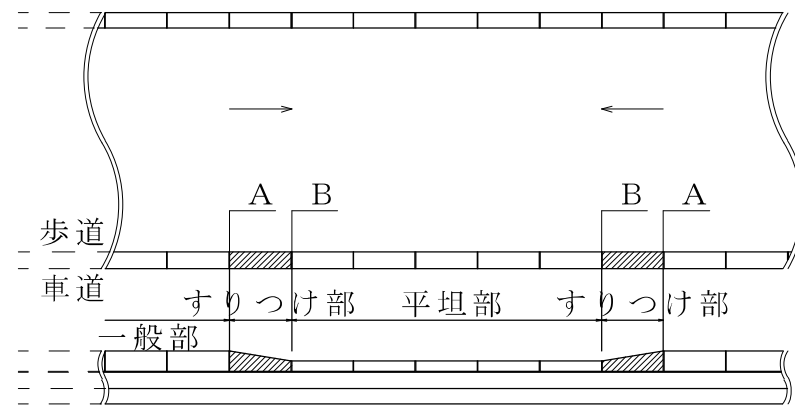
材 料	形状・寸法	単 位	数 量	摘 要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	11 2	
モルタル	1 : 3	m ³	1 8	
コンクリートブロック	$\frac{150}{170} \times 200 \times 600$	個	165 0	
エプロン部ブロック	$\frac{130}{220} \times 750 \times 2,000$	個	50 0	

(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。



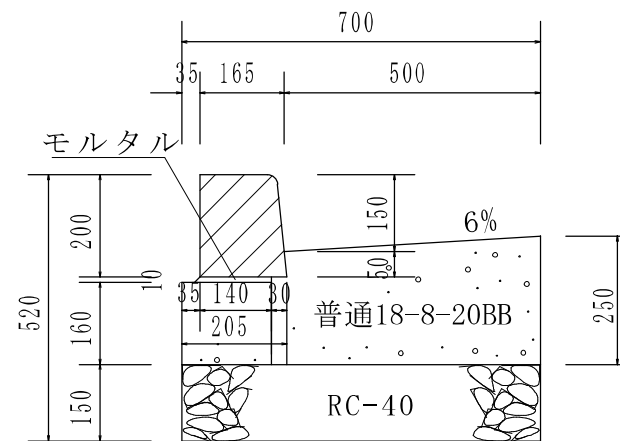
(注) 滑り止め加工：ノスキット仕上げ研究所 ノスキット仕上げ技術資料に準拠すること。

車乗入れ用切下げ部 平面及び正面図(縮尺1:100)

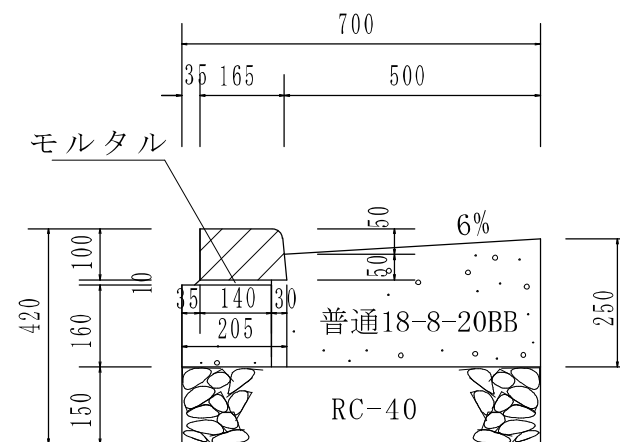


断面図(縮尺1:20)

A断面



B断面



大分類	排水施設工	小分類	街きよ	表法	エプロン幅 50cm
中分類	街きよ	摘要	平坦部 155型 用すりつけ部 (1本)	図番	図示

〔A断面〕 材料表

100か所当り

材料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	6 4	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	9 1	
モルタル	1 : 3	m ³	0 1	敷モルタル用
コンクリートブロック	$(\frac{160}{170} \times 100) \times (\frac{150}{170} \times 200) \times 600$	個	100 0	
型枠	均し基礎コンクリート	m ²	34 5	

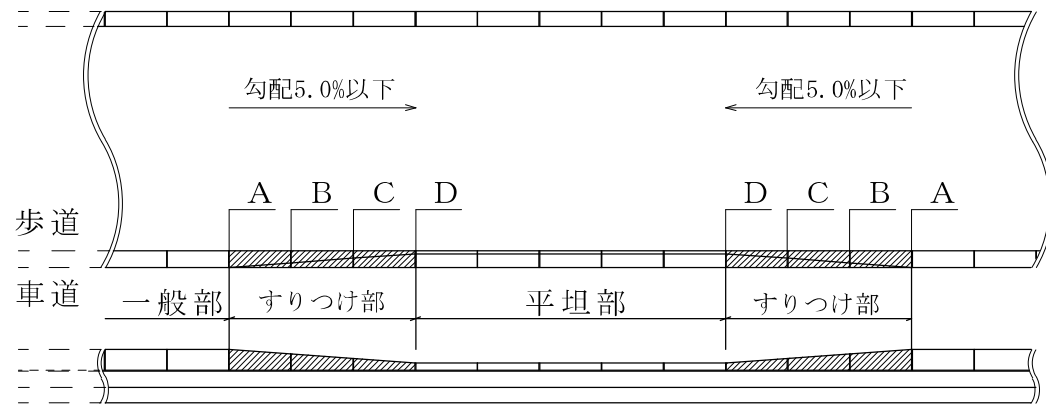
〔B断面〕 材料表

100m当り

材料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	10 5	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	15 0	
モルタル	1 : 3	m ³	0 1	敷モルタル用
コンクリートブロック	$\frac{160}{170} \times 100 \times 600$	個	165 0	
型枠	均し基礎コンクリート	m ²	57 0	

(注) 平坦部は、B断面の構造とする。
各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

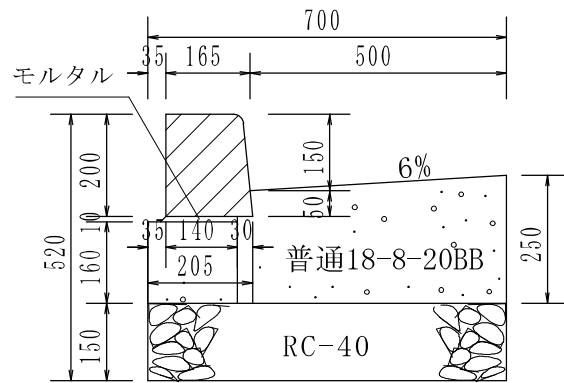
横断歩道用切下げ部 平面及び正面図(縮尺1:100)



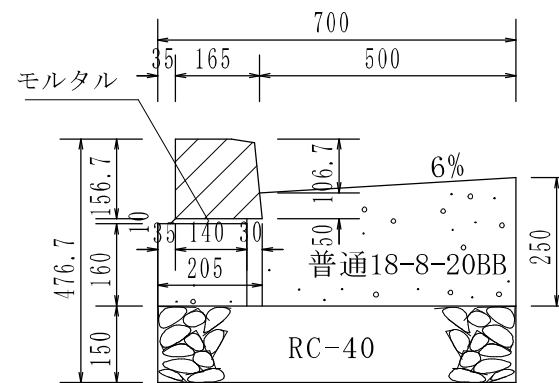
大分類	排水施設工	小分類	街きよ (段差解消)	表法	エプロン幅 50cm
中分類	街きよ	摘要	平坦部 155型 用すりつけ部 (3本)	図面種別	図示

断面図 (縮尺1:20)

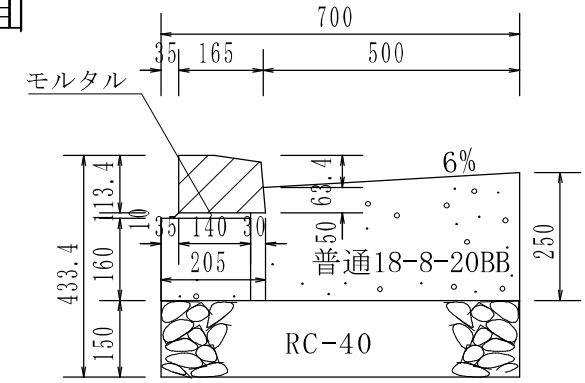
A断面



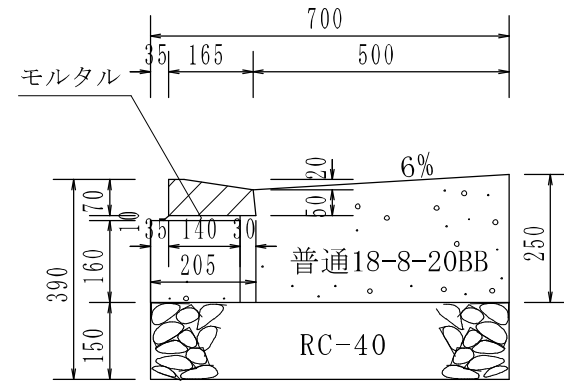
B断面



C断面



D断面



材料表 (すりつけ部)

100か所当り

材 料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クランチャラン	RC-40	m ³	19.1	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	27.3	
モルタル	1 : 3	m ³	0.2	敷モルタル用
コンクリートブロック	$(\frac{150}{170} \times 200) \times (\frac{155}{170} \times 156.7) \times 600$	個	100.0	
〃	$(\frac{155}{170} \times 156.7) \times (\frac{160}{170} \times 113.4) \times 600$	個	100.0	
〃	$(\frac{160}{170} \times 113.4) \times (\frac{165}{170} \times 70) \times 600$	個	100.0	
型 枠	均し基礎コンクリート	m ²	103.6	

材料表 (平坦部)

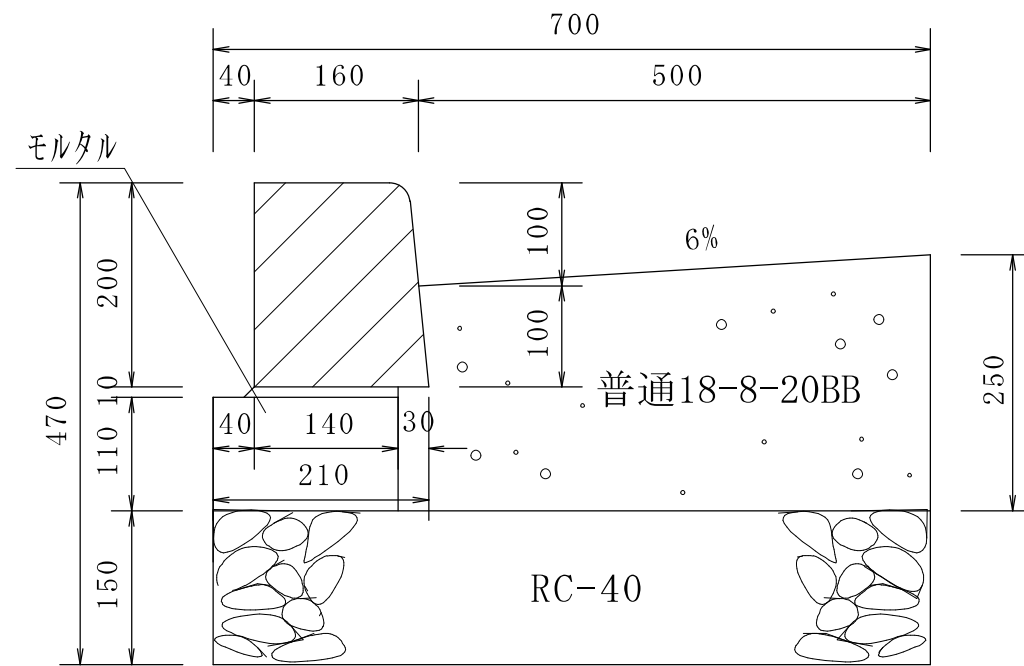
100m 当り

材 料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クランチャラン	RC-40	m ³	10.5	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	15.0	
モルタル	1 : 3	m ³	0.1	敷モルタル用
コンクリートブロック	$\frac{165}{170} \times 70 \times 600$	個	165.0	
型 枠	均し基礎コンクリート	m ²	57.0	

(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。
平坦部は、D断面の構造とする。

大分類	排水施設工	小分類	街きよ	表寸法	エプロン幅 50cm
中分類	街きよ	摘要	105型 用一般部	図面縮尺	1:10

断面図



材料表

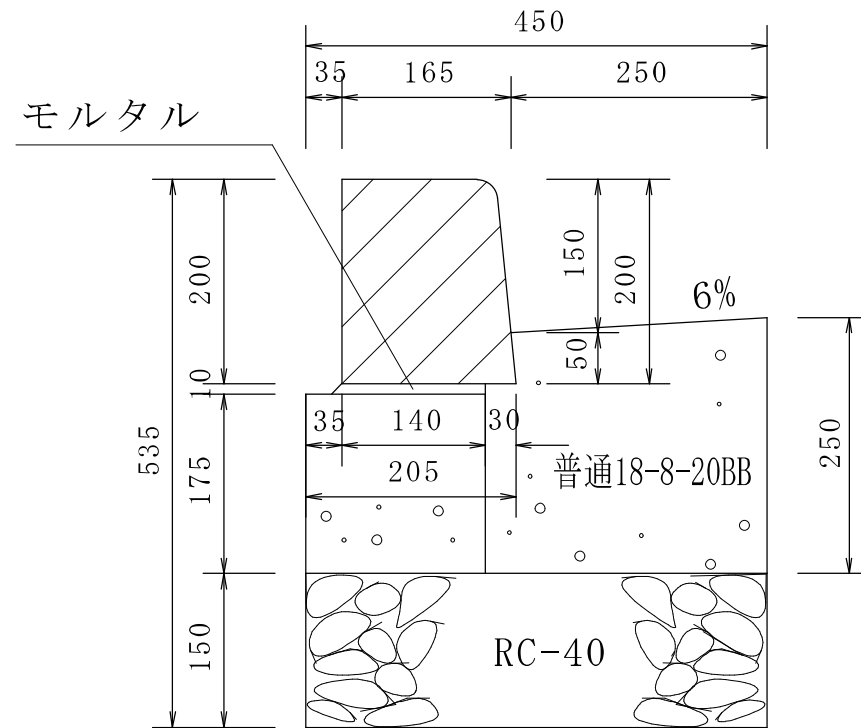
100m当り

材 料	形状・寸法	単 位	数 量	摘 要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	10 5	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	13 9	
モルタル	1 : 3	m ³	0 1	敷モルタル用
コンクリートブロック	$\frac{150}{170} \times 200 \times 600$	個	165 0	
型 枠	均し基礎 コンクリート	m ²	47 0	

(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

大分類	排水施設工	小分類	街きよ	表・法	エプロン幅 25cm
中分類	街きよ	摘要	155型 用一般部	図面縮尺	1:10

断面図



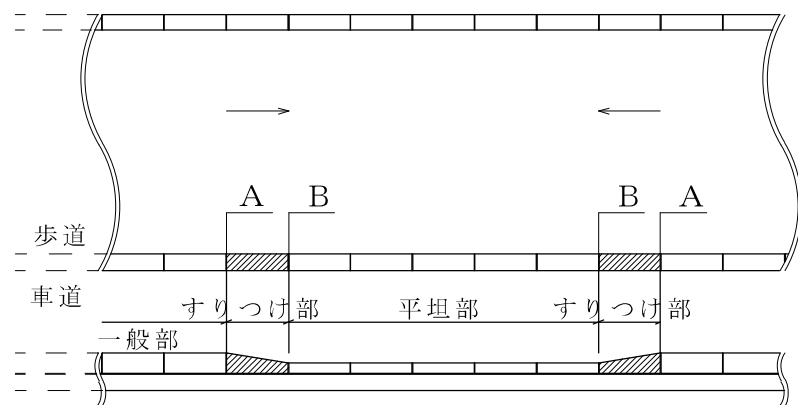
材料表

100m当り

材 料	形状・寸法	単 位	数 量	摘 要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	6 8	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	9 6	
モルタル	1 : 3	m ³	0 1	敷モルタル用
コンクリートブロック	$\frac{150}{170} \times 200 \times 600$	個	165 0	
型 枠	均し基礎 コンクリート	m ²	60 0	

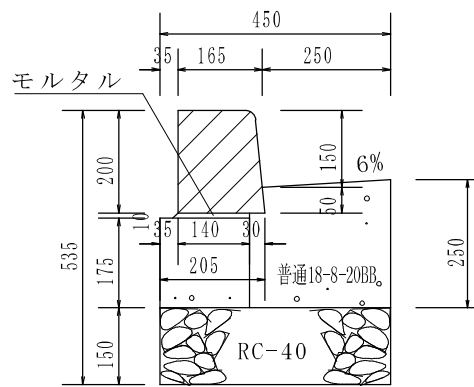
(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

車乗入れ用切下げ部 平面及び正面図(縮尺1:100)

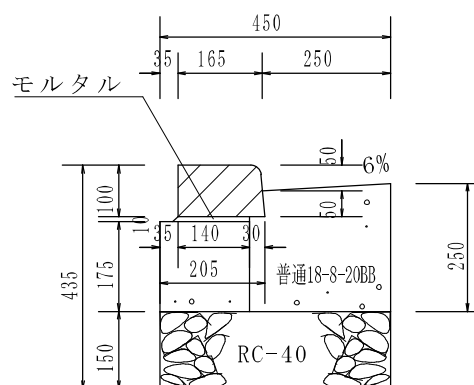


断面図(縮尺1:20)

A断面



B断面



大分類	排水施設工	小分類	街きよ	表法	エプロン幅 25cm
中分類	街きよ	摘要	平坦部 155型 用すりつけ部 (1本)	図面種	図示

材料表

[A断面]

100か所当り

材料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	4 1	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	5 8	
モルタル	1 : 3	m ³	0 1	敷モルタル用
コンクリートブロック	$(\frac{160}{170} \times 100) \times (\frac{150}{170} \times 200) \times 600$	個	100 0	
型枠	均し基礎コンクリート	m ²	36 3	

材料表

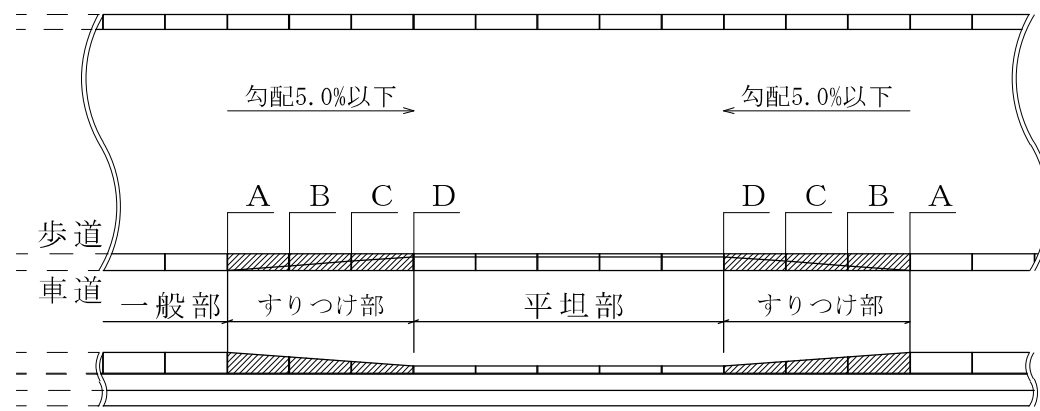
[B断面]

100m当り

材料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	6 8	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	9 6	
モルタル	1 : 3	m ³	0 1	敷モルタル用
コンクリートブロック	$\frac{160}{170} \times 100 \times 600$	個	165 0	
型枠	均し基礎コンクリート	m ²	60 0	

(注) 平坦部は、B断面の構造とする。
各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

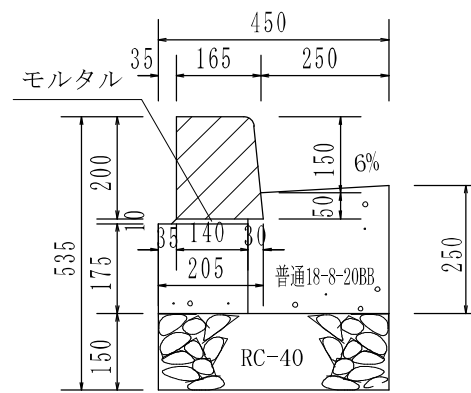
横断歩道用切下げ部 平面及び正面図(縮尺1:100)



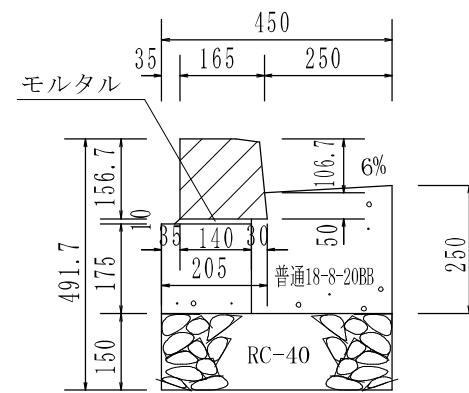
大分類	排水施設工	小分類	街きよ (段差解消)	積法	エプロン幅 25cm
中分類	街きよ	摘要	平坦部 155型 用すりつけ部 (3本)	図面種別	図示

断面図 (縮尺1:20)

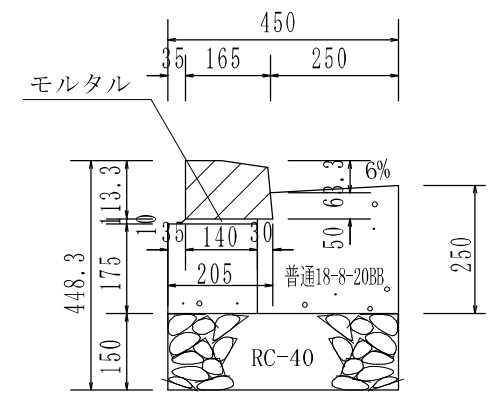
A断面



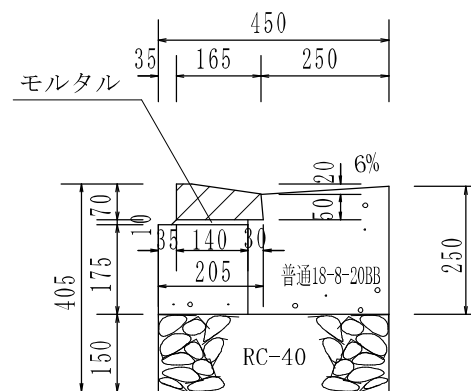
B断面



C断面



D断面



材料表 (すりつけ部)

100か所当り

材 料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	12.3	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	17.4	
モルタル	1 : 3	m ³	0.2	敷モルタル用
コンクリートブロック	$(\frac{150}{170} \times 200) \times (\frac{155}{170} \times 156.7) \times 600$	個	100.0	
〃	$(\frac{155}{170} \times 156.7) \times (\frac{160}{170} \times 113.4) \times 600$	個	100.0	
〃	$(\frac{160}{170} \times 113.4) \times (\frac{165}{170} \times 70) \times 600$	個	100.0	
型 枠	均し基礎コンクリート	m ²	109.1	

材料表 (平坦部)

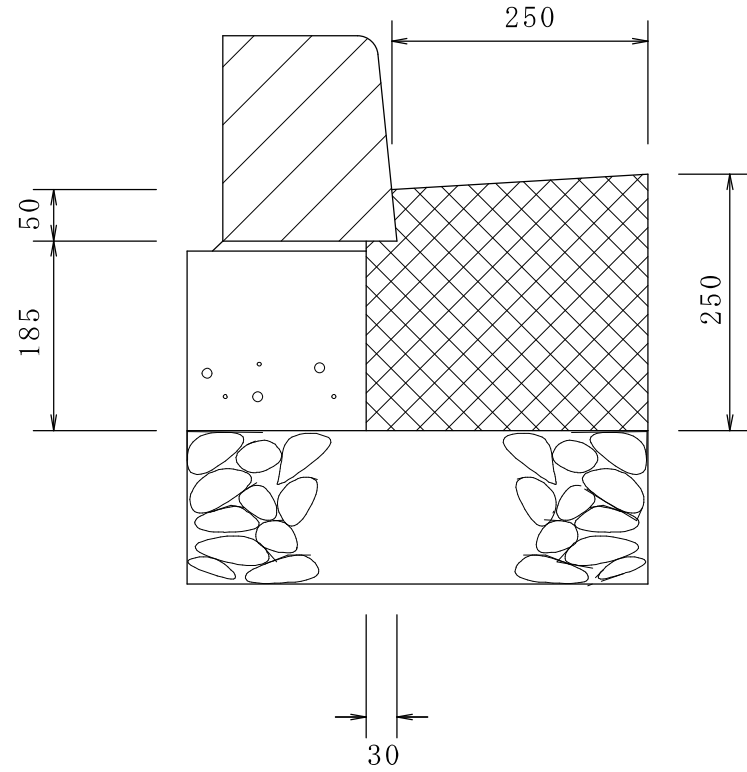
100m当り

材 料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	6.8	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	9.6	
モルタル	1 : 3	m ³	0.1	敷モルタル用
コンクリートブロック	$\frac{165}{170} \times 70 \times 600$	個	165.0	
型 枠	均し基礎コンクリート	m ²	60.0	

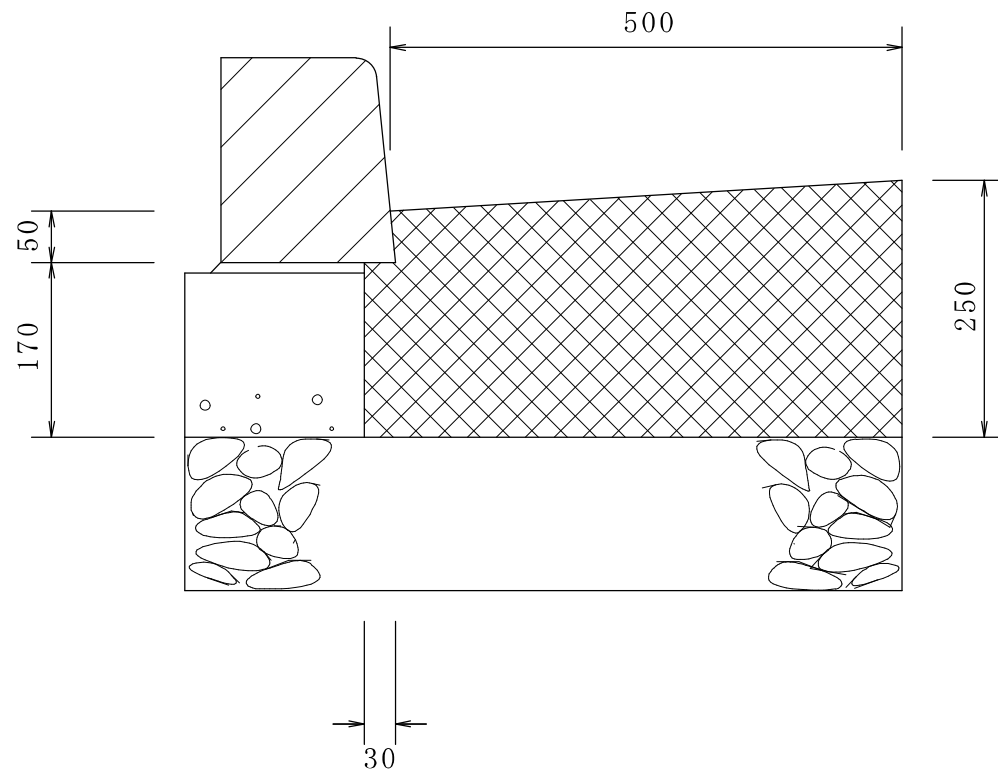
(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。
平坦部は、D断面の構造とする。

断面図

(25cm用)



(50cm用)



大分類	排水施設工	小分類	街きよ用目地板	形状・寸法	
中分類	街きよ	摘要	エプロン幅25・50cm	図面縮尺	1:10

材料表

[25cm用]

100か所当り

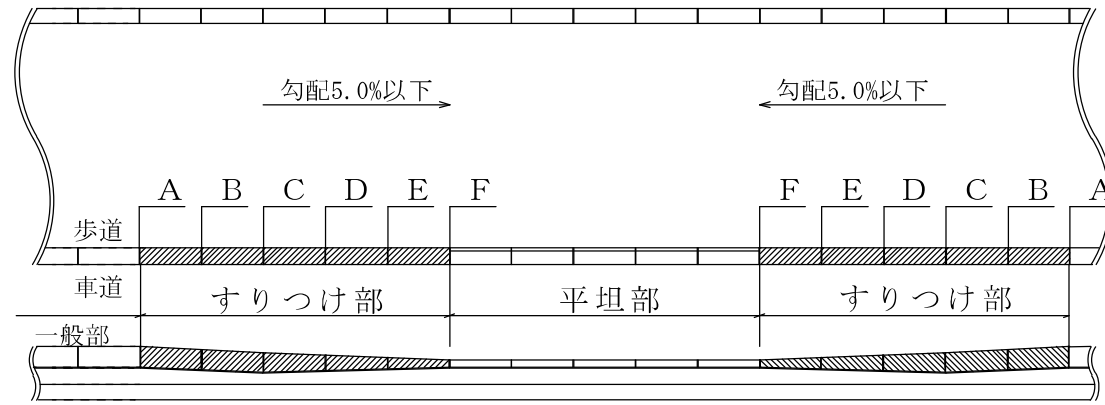
材 料	形状・寸法	単 位	数 量	摘 要
目地板	樹脂発泡系 厚10mm	m ²	6 5	

[50cm用]

100か所当り

材 料	形状・寸法	単 位	数 量	摘 要
目地板	樹脂発泡系 厚10mm	m ²	12 2	

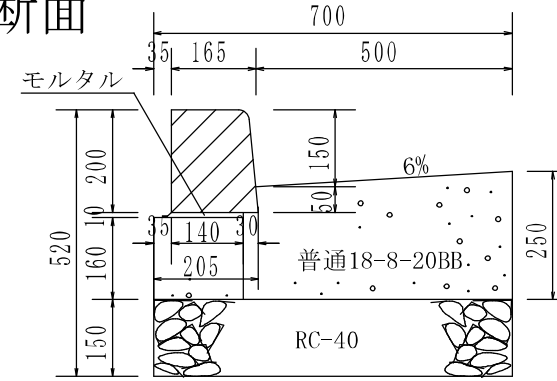
横断歩道用切下げ部 平面及び正面図(縮尺1:100)



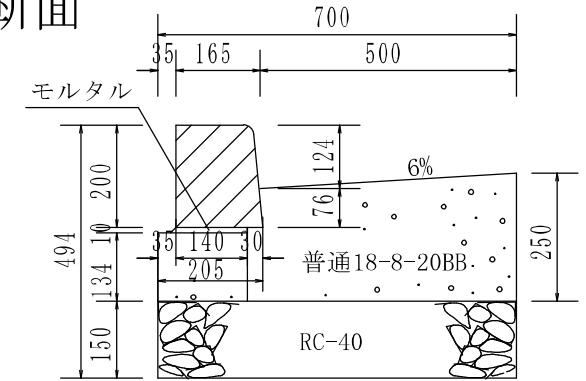
大分類	排水施設工	小分類	街きよ (段差解消)	表之法	エプロン幅 50cm
中分類	街きよ	摘要	平坦部 155型 用すりつけ部 (5本)	図籍	図示

断面図 (縮尺1:20)

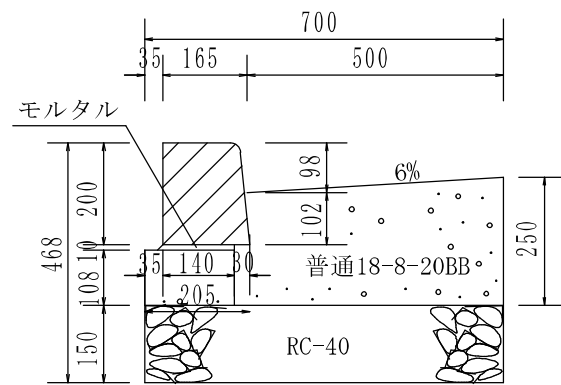
A断面



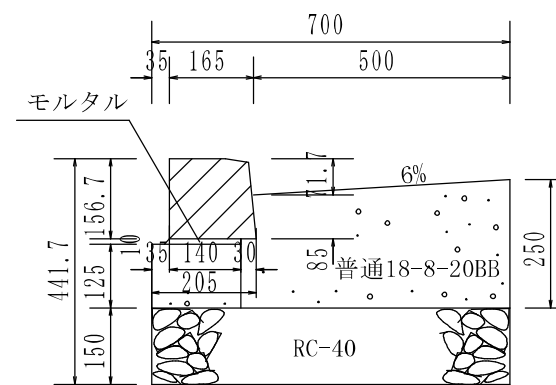
B断面



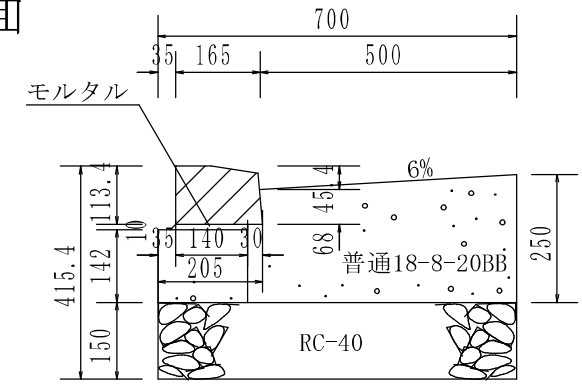
C断面



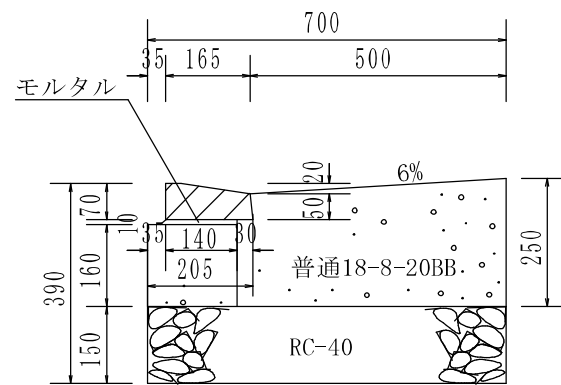
D断面



E断面



F断面



材料表 (すりつけ部)

100か所当り

材 料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュヤラン	RC-40	m ³	32.0	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	43.6	
モルタル	1 : 3	m ³	0.3	敷モルタル用
コンクリートブロック	$\frac{150}{170} \times 200 \times 600$	個	200.0	
〃	$(\frac{150}{170} \times 200) \times (\frac{155}{170} \times 156.7) \times 600$	個	100.0	
〃	$(\frac{155}{170} \times 156.7) \times (\frac{160}{170} \times 113.4) \times 600$	個	100.0	
〃	$(\frac{160}{170} \times 113.4) \times (\frac{165}{170} \times 70) \times 600$	個	100.0	
型 枠	均し基礎コンクリート	m ²	156.0	

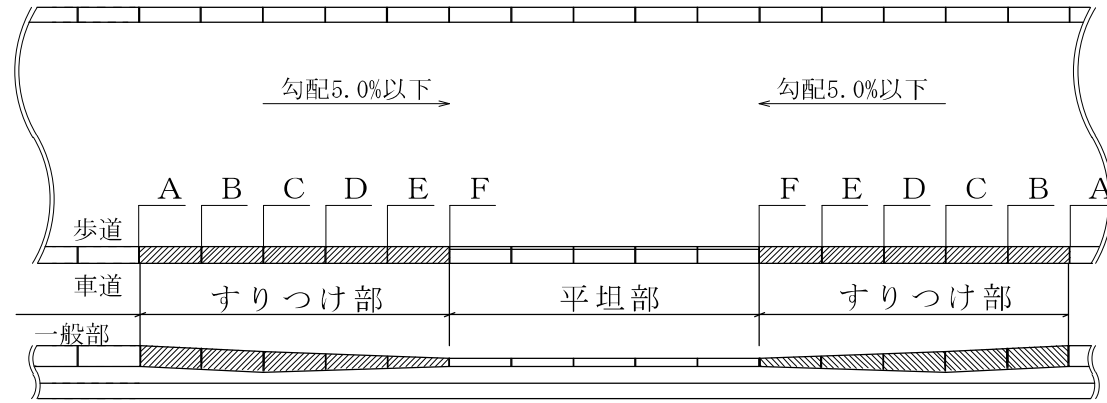
材料表 (平坦部)

100m当り

材 料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュヤラン	RC-40	m ³	10.5	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	15.0	
モルタル	1 : 3	m ³	0.1	敷モルタル用
コンクリートブロック	$\frac{165}{170} \times 70 \times 600$	個	165.0	
型 枠	均し基礎コンクリート	m ²	57.0	

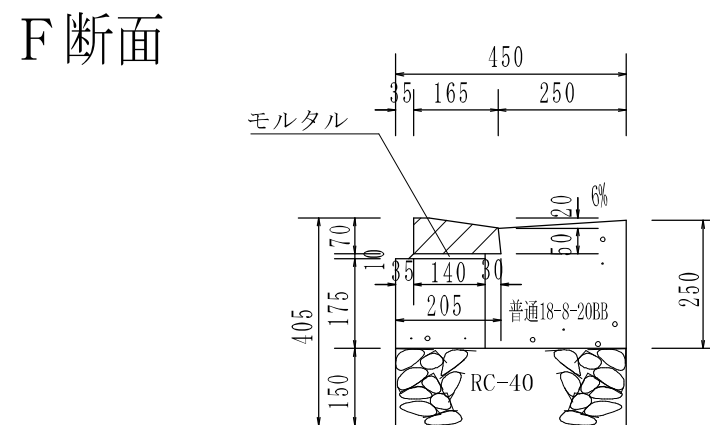
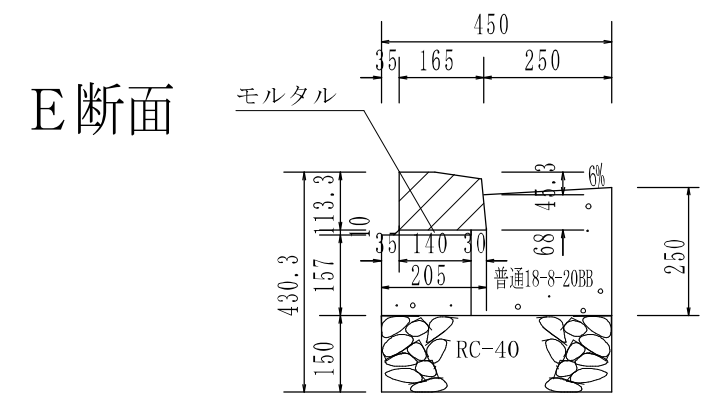
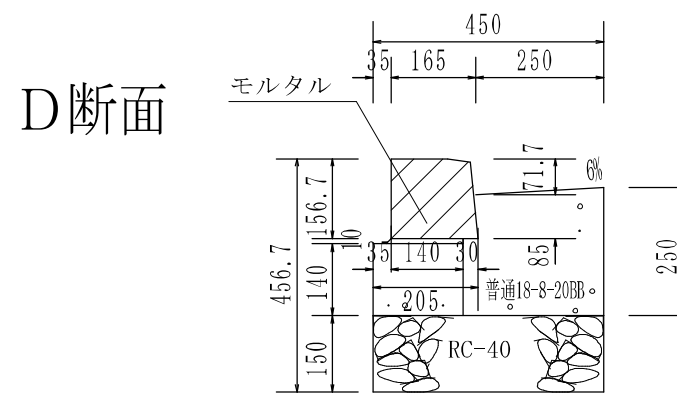
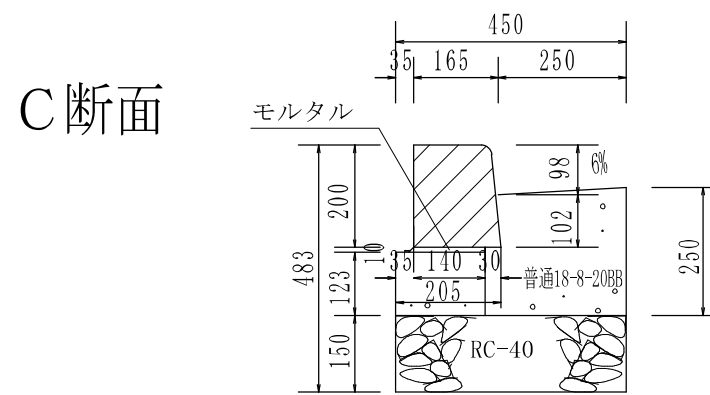
(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。
平坦部は、F断面の構造とする。

横断歩道用切下げ部 平面及び正面図(縮尺1:100)



大分類	排水施設工	小分類	街きよ (段差解消)	表 法	エプロン幅 25cm
中分類	街きよ	摘要	平坦部 155型 用すりつけ部 (5本)	図 種	図 示

断面図 (縮尺1:20)



材料表 (すりつけ部)

100か所当り

材 料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クランチャラン	RC-40	m ³	20.2	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	27.0	
モルタル	1 : 3	m ³	0.3	敷モルタル用
コンクリートブロック	$\frac{150}{170} \times 200 \times 600$	個	200.0	
〃	$(\frac{150}{170} \times 200) \times (\frac{155}{170} \times 156.7) \times 600$	個	100.0	
〃	$(\frac{155}{170} \times 156.7) \times (\frac{160}{170} \times 113.4) \times 600$	個	100.0	
〃	$(\frac{160}{170} \times 113.4) \times (\frac{165}{170} \times 70) \times 600$	個	100.0	
型 枠	均し基礎コンクリート	m ²	164.7	

材料表 (平坦部)

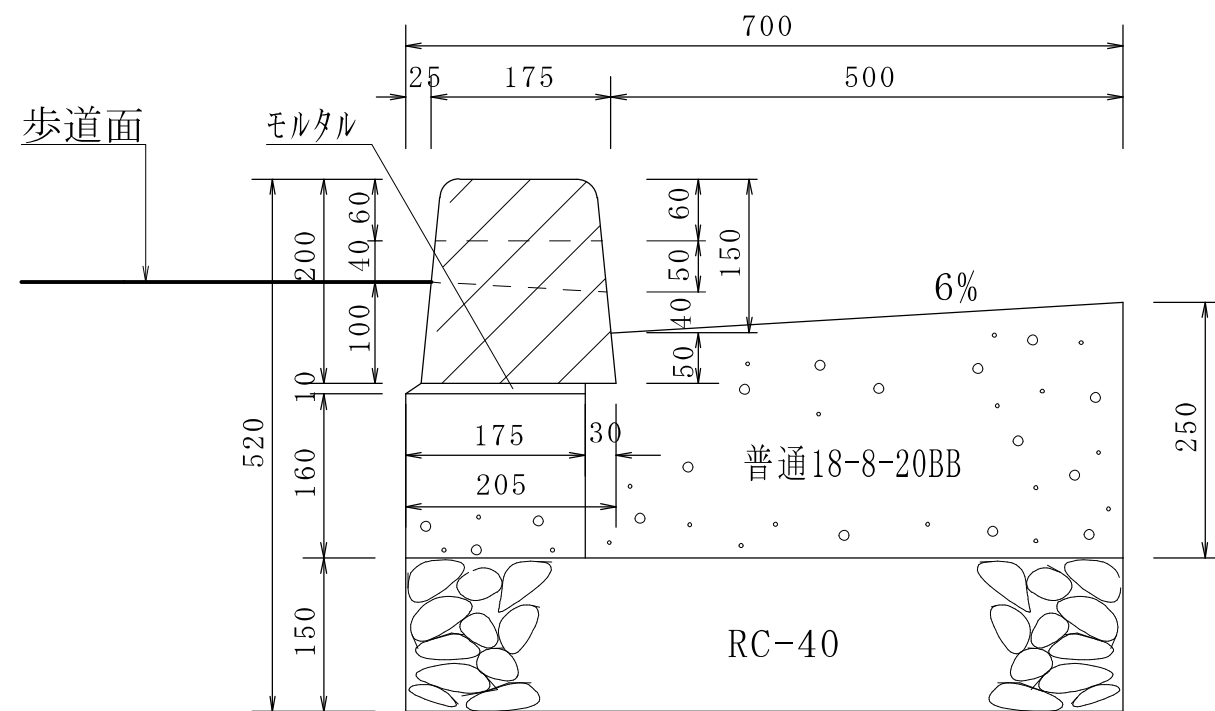
100m 当り

材 料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クランチャラン	RC-40	m ³	6.8	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	9.6	
モルタル	1 : 3	m ³	0.1	敷モルタル用
コンクリートブロック	$\frac{165}{170} \times 70 \times 600$	個	165.0	
型 枠	均し基礎コンクリート	m ²	60.0	

(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。
平坦部は、F断面の構造とする。

大分類	排水施設工	小分類	街きよ	表寸法	エプロン幅 50cm
中分類	街きよ	摘要	155SF型 用一般部	図面縮尺	1:10

断面図



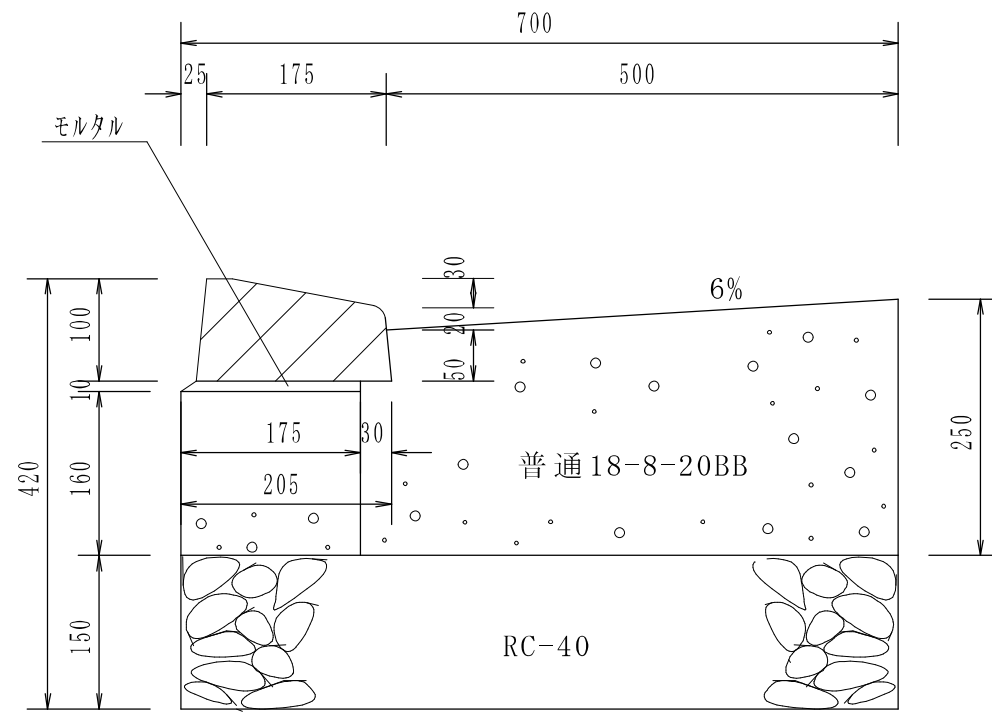
材料表

100m当り

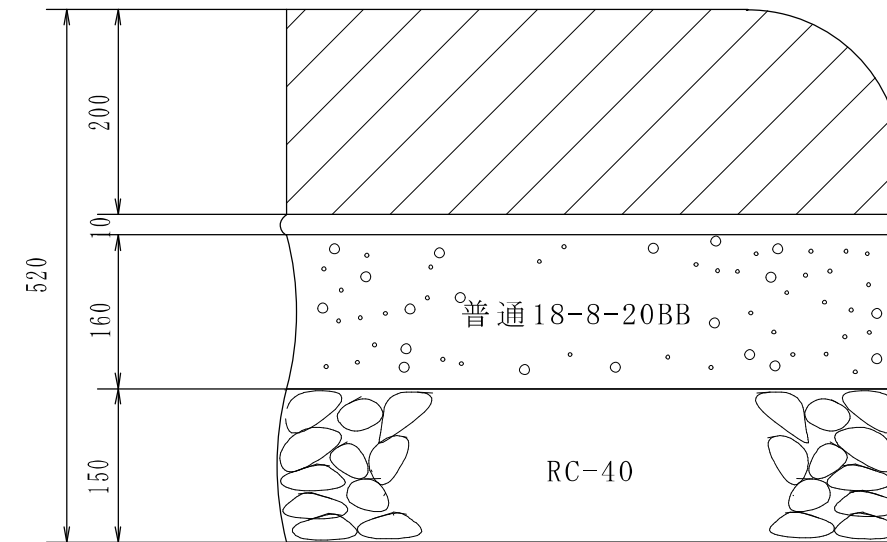
材 料	形状・寸法	単位	数 量	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	10 5	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	15 0	
モルタル	1 : 3	m ³	0 2	敷モルタル用
コンクリートブロック	$\frac{150}{190} \times 200 \times 600$	個	83 0	
コンクリートブロック	A-SF (水抜き)	個	82 0	
型 枠	均し基礎 コンクリート	m ²	57 0	

(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

大分類	排水施設工	小分類	街きよ	舗装工法	エプロン幅 50cm
中分類	街きよ	摘要	155SF型用 乗入れ部・すり合せ部		図面縮尺 1:10



乗入れ部断面図



すり合せ部縦断面図

材 料 表

100か所当り

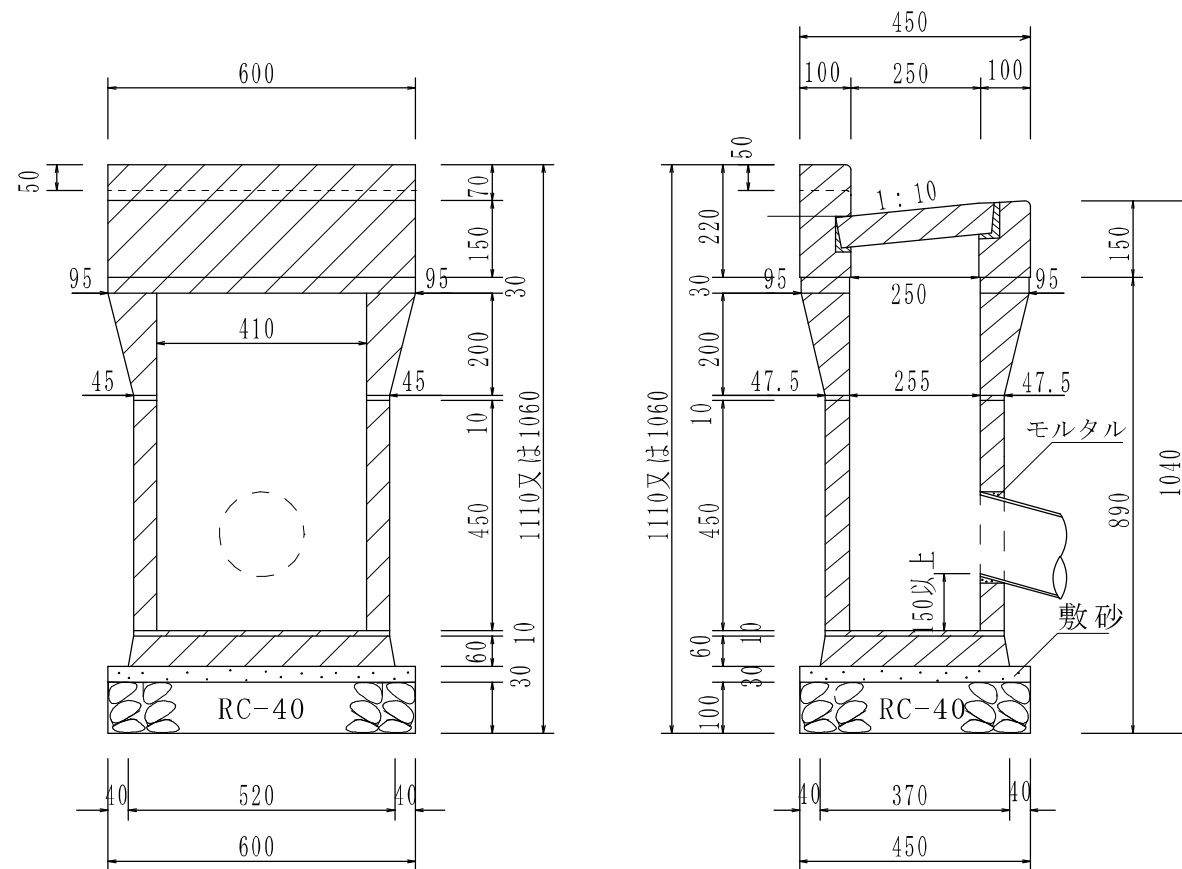
材 料	形状・寸法	単位	摘要	数 量 (303cm)	数 量 (424cm)	数 量 (545cm)	数 量 (727cm)
再生クラッシュラン	RC-40	m ³		63 6	81 8	99 9	127 2
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³		63 4	81 5	99 7	126 9
モルタル	1 : 3	m ³	敷モルタル用	0 7	0 9	1 1	1 4
コンクリートブロック	A-SF1 車乗入れ用	個		500 0	700 0	900 0	1,200 0
コンクリートブロック	A-端末用 すり合せ部用	個		200 0	200 0	200 0	200 0
型 枠	均し基礎 コンクリート	m ²		241 7	310 7	379 6	483 4

(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

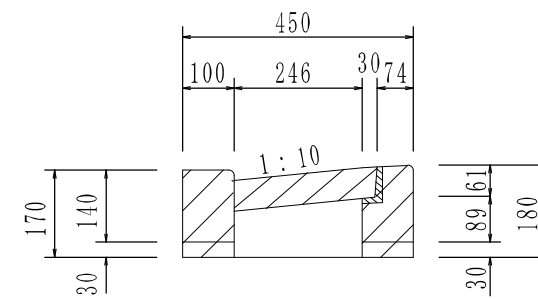
大分類	排水施設工	小分類	雨水枡	形状・寸法	L形用
中分類	雨水枡等	摘要	A-3型 (荒川区型)	図面縮尺	1:20

断面図

(コーピン 5 cm・10cm用)



(コーピン 2 cm用)

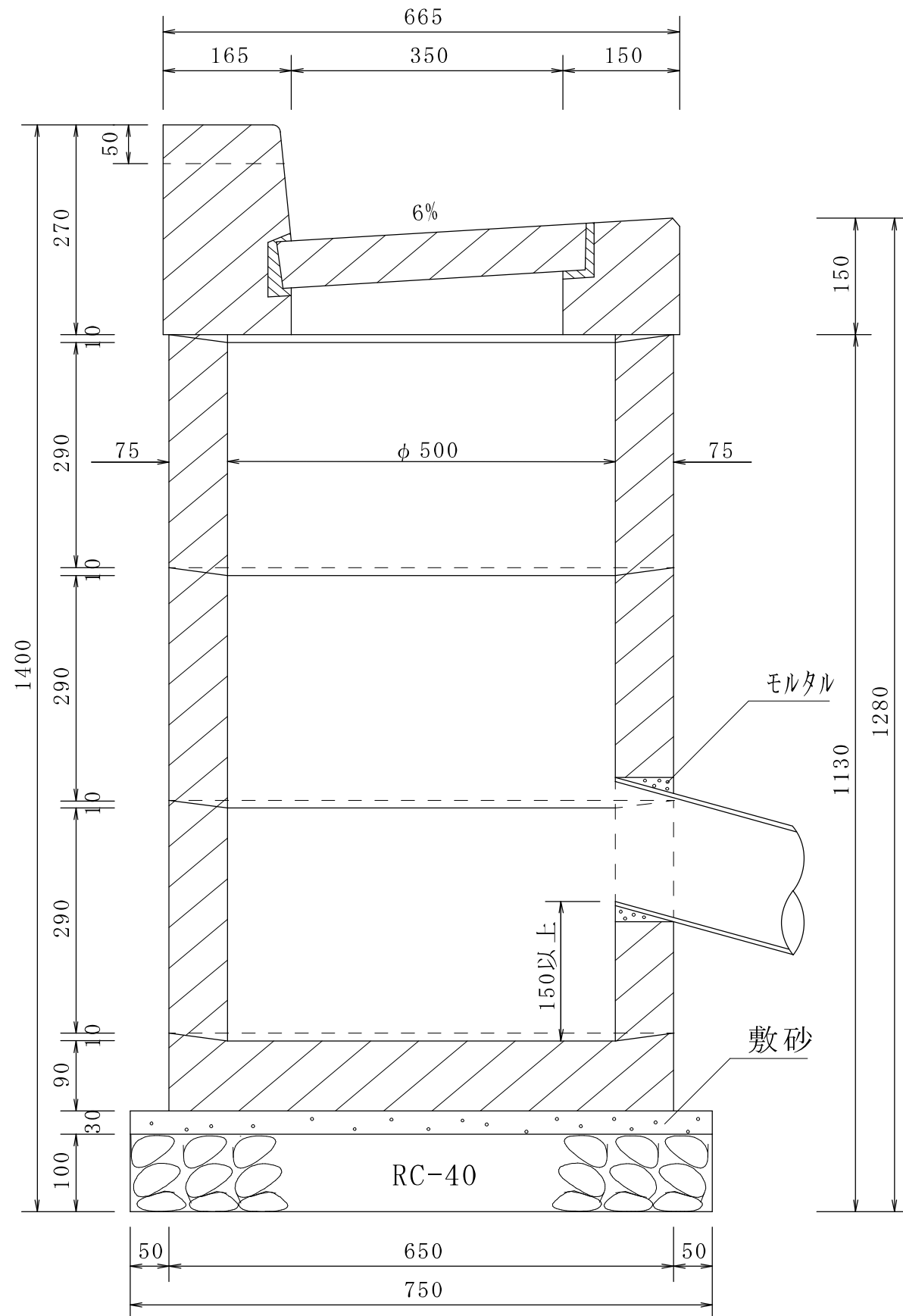


材料表

100か所当り

材料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	2.7	
砂	敷砂	m ³	0.8	
枡ブロック	A-3型	組	100.0	底塊、側塊共
縁塊 (蓋共)	250	組	100.0	
モルタル	1 : 3	m ³	0.7	

断面図



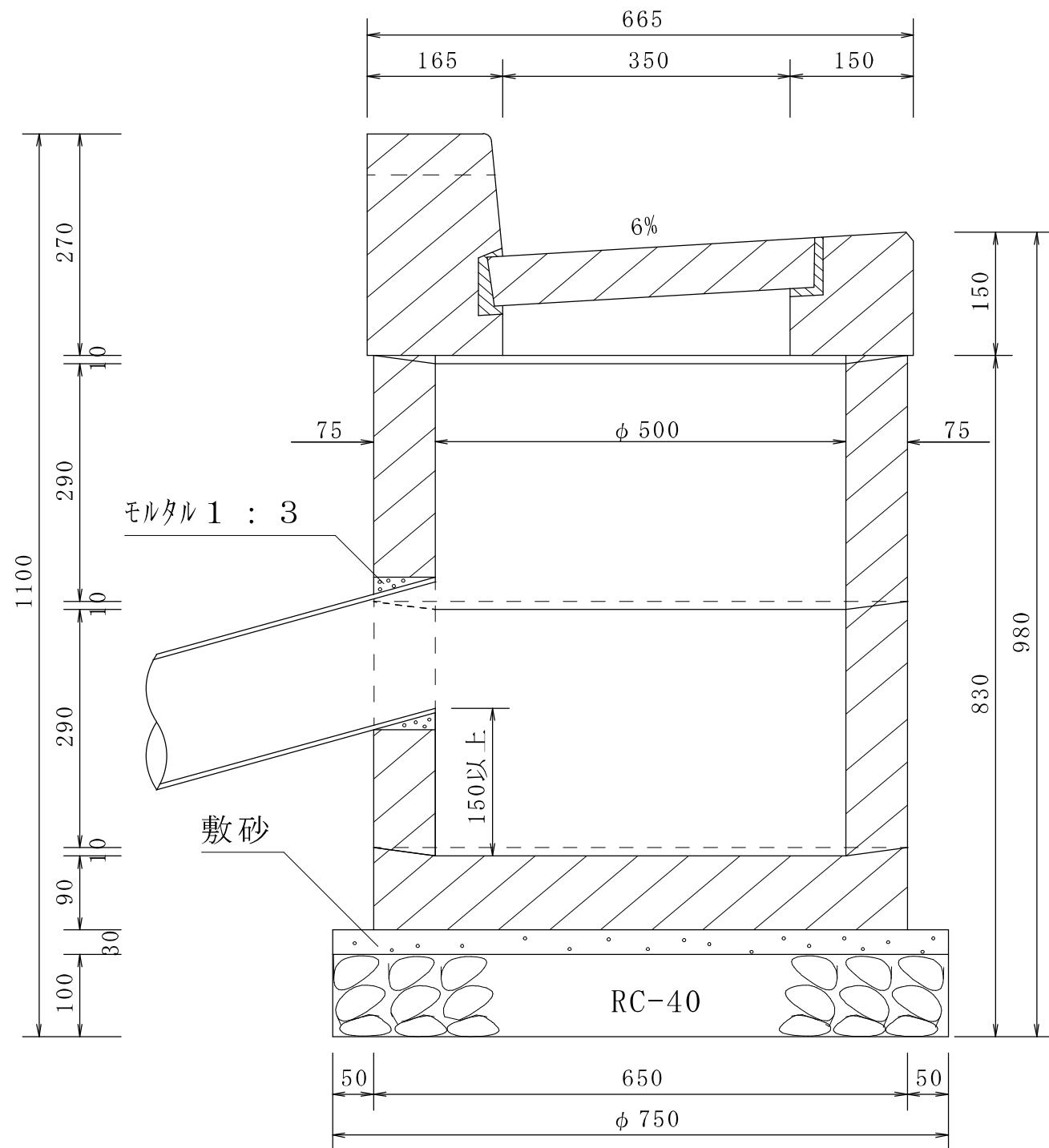
大分類	排水施設工	小分類	街きよ用集水柵	形状・寸法	155型 用
中分類	雨水柵等	摘要	車道に下水管がある場合	図面縮尺	1:10

材料表

100か所当り

材料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	4 4	
砂	敷砂	m ³	1 3	
モルタル	1 : 3	m ³	0 8	
底塊	径650×高100	個	100 0	
側塊	内径500×高300	個	100 0	
//	内径500×高300 下部半円あき	個	100 0	
//	内径500×高300 上部半円あき	個	100 0	
縁塊 (蓋共)	1 5 5	組	100 0	

断面図



大分類	排水施設工	小分類	街きよ用集水枡	形状・寸法	155型 用
中分類	雨水枡等	摘要	歩道に下水管がある場合	図面縮尺	1:10

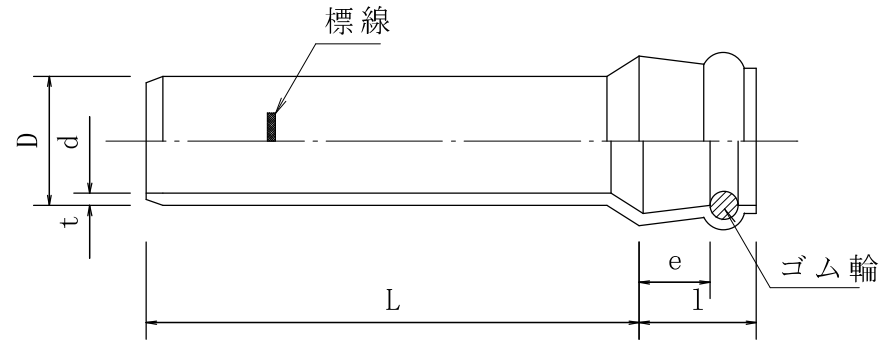
材料表

100か所当り

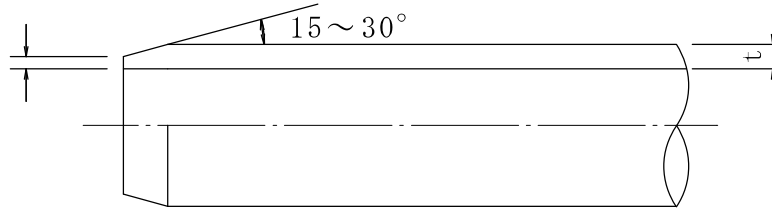
材料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	4 4	
砂	敷砂	m ³	1 3	
モルタル	1 : 3	m ³	0 7	
底塊	径650×高100	個	100 0	
側塊	内径500×高300 下部半円あき	個	100 0	
〃	内径500×高300 上部半円あき	個	100 0	
縁塊 (蓋共)	1 5 5	組	100 0	

硬質塩化ビニル管 (VU) ゴム輪受口片受直管詳細図
(JIS K6741、JSWAS K-1)

取付管形 (略号SRB)



ゴム輪受口接合面取図



材 料 表 (100m 当り) 約 1/2t

材 料	形状寸法	単位	数量
硬質塩化ビニル管 (VU) ゴム輪受口片受直管	内径150 L=800	本	1250
	内径150 L=4000	本	250

寸 法 表

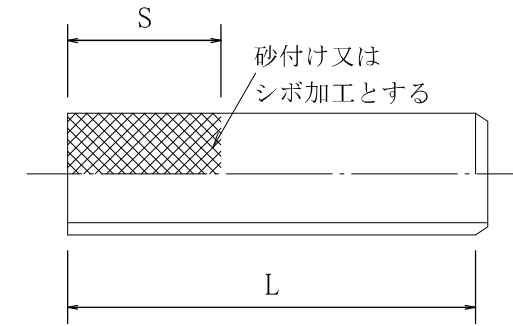
受口形状	呼び径	近似内径 d	長さ		外径		厚さ		受口寸法			参考重量 kg/本
			L	許容差	D	許容差	t (最小)	許容差	受口内径 d1 (最小)	接合長さ e (最小)	受口長さ l (最小)	
取付管径 SRB	150	154	800	± 10	165	±0.5	5.1	±0.8	166.0	58	108	3.7
			4,000	± 15								16.2

- (注) 1. ゴム輪の形状及びゴム輪周辺部の形状は規定しない。
 2. ゴム輪の品質は、JIS K 6353 (水道用ゴム) に規定する I 類 A に適合したものを使用する。
 3. 受口内径 d1 は、直角 2 方向以上の内径測定値の平均値とする。
 4. 外径 D とは、任意箇所における相互に等間隔な 2 方向以上の外径測定値の平均値又は円周測定値を円周率 3.142 で除した値をいう。
 5. 管を切断して使用する場合は、面取を行うこと。
 6. 標線は管が規定の深さに挿入されていることを確認するための表示である。

大分類	排水施設工	小分類	取付管、取付管桝接続	形状寸法	φ 150
中分類	取付管	摘要	硬質塩化ビニル管	図面縮尺	任意

硬質塩化ビニル管 (VU) 桝取付用管詳細図
(JSWAS K-1)

桝取付用管 (略号MSB)



材 料 表 (1 か所 当り)

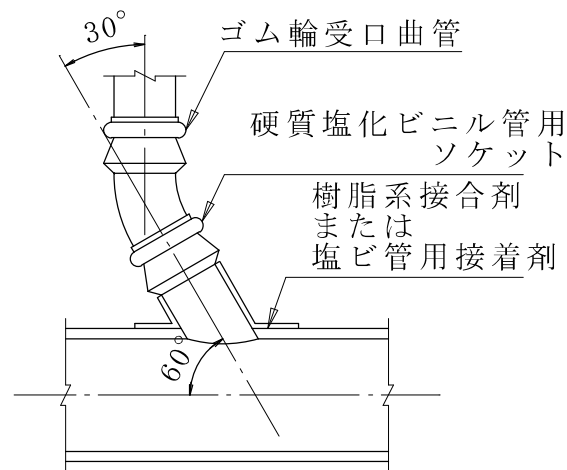
材 料	形状寸法	単位	数量
硬質塩化ビニル管 (VU) 桝取付用管	内径150 L=500	個	10

寸 法 表

呼び径	L	S	参考重量 kg/個
150	500	(参考)	2.2
		200	

- (注) 1. L の許容差は、±15mm とする。
 2. シボ加工とは表面にモルタルが付き易いよう凹凸加工したものである。
 3. 荒川区では日本下水道協会呼称桝取付短管を桝取付用管と称する。

硬質塩化ビニル管ソケット
標準取付図

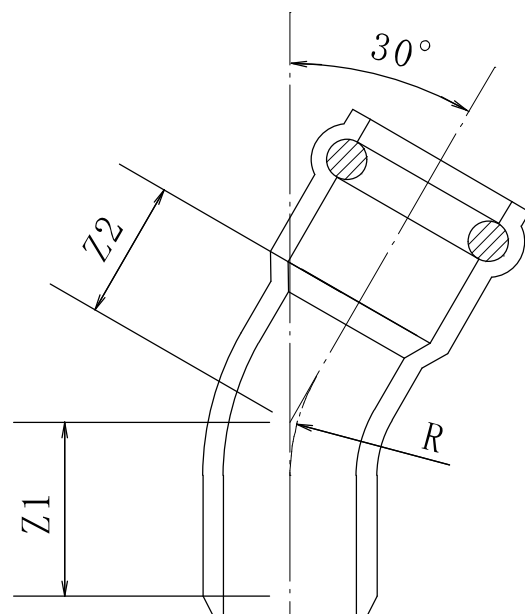


寸法表 (1か所当り)

材 料	形状寸法	単位	数量
硬質塩化ビニル管 (VU) ソケット	60° φ150	個	1.0
硬質塩化ビニル管 (VU) ゴム輪受口曲管	30° φ150	個	1.0

硬質塩化ビニル管 (VU) ゴム輪受口
30° 曲管詳細図
(JSWAS K-1、塩化ビニル管・継手
協会規格 AS37)

30° 曲管 (略号30SR)



寸法表

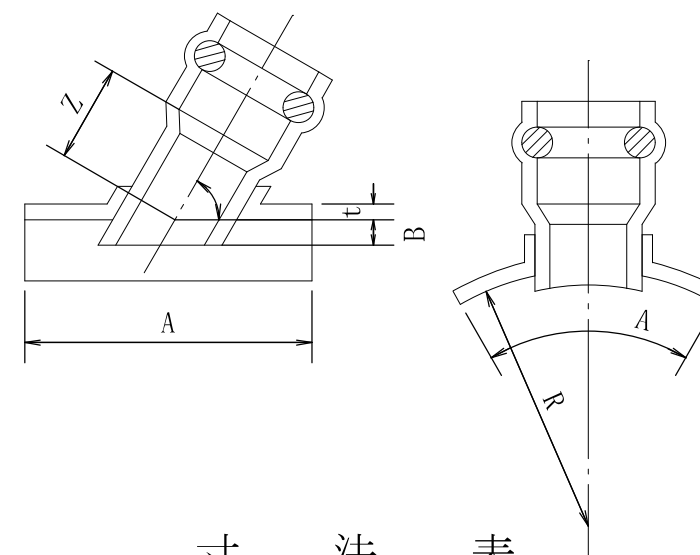
形 状	呼び径	Z ₁	Z ₂		R (参考)		参考重量 kg/個
			射出成形品	2次成形品	射出成形品	2次成形品	
30° 曲管	150	159	30	89	90	220	1.6

- (注) 1. Z₁及びZ₂は、許容差±15mmを示す。
 2. Z₁は、射出成形品及び2次成形品に共通の寸法とする。
 3. 受口寸法は、硬質塩化ビニル管 (VU) ゴム輪受口片受直管の
 取付管径と同値である。
 4. ゴム輪の品質は、JIS K 6353 (水道用ゴム) に規定する
 I類Aに適合したものを使用する。

大分類	排水施設工	小分類	ソケット取付		形状寸法	φ150
			中分類	取付管	摘要	硬質塩化ビニル管

硬質塩化ビニル管 (VU) 60° ソケット
(硬質塩化ビニル管用) 詳細図
(JSWAS K-1)

60° (略号60SVR)



寸法表

呼び径	Z		t (最小)	A (最小)	B (最大)	R	参考重量 kg/個
	60度	90度					
本管径-取付管径							
250-150	95	50	4	300	7.8	133.5	1.7
300-150	95	50	4	300	9.2	159.0	1.7
350-150	95	50	4	300	10.5	185.0	1.7
400-150	95	50	4	300	11.8	210.0	1.7
450-150	95	50	4	300	13.2	235.0	1.7
500-150	95	50	4	300	14.6	260.0	1.7
600-150	95	50	4	300	17.8	315.0	1.7

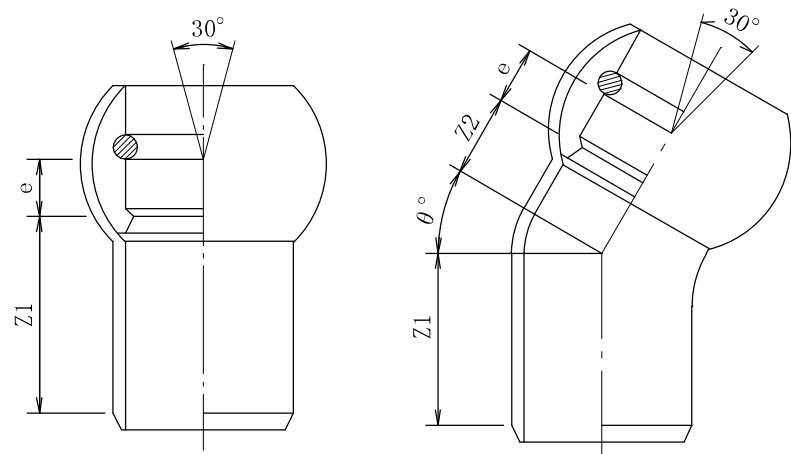
- (注) 1. Zの許容差は、±15mmとする。
 2. Rは、標準値を表す。
 3. 受口寸法は、硬質塩化ビニル管 (VU) ゴム輪受口片受直管の取付管径と同値である。
 4. 荒川区では日本下水道協会呼称の60度支管を60° ソケットと称する。

硬質塩化ビニル管 (VU) ゴム輪受口自在曲管詳細図
(塩化ビニル管・継手協会規格 AS19)

大分類	排水施設工	小分類	ソケット取付 自在曲管	形式・寸法	φ 150
中分類	取付管	摘要	硬質塩化ビニル管	図面縮尺	任意

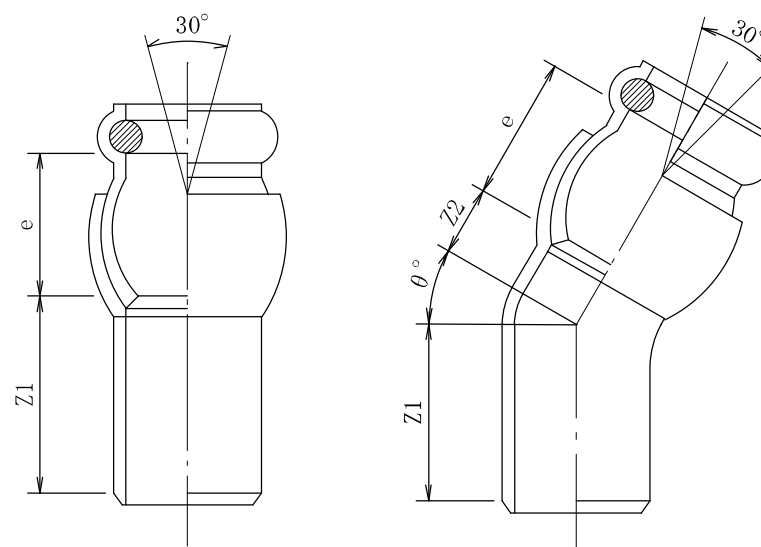
I 形

0° (略号0SRF) 15° 30° 45° 60° (略号15SRF, 30SRF, 45SRF, 60SRF)

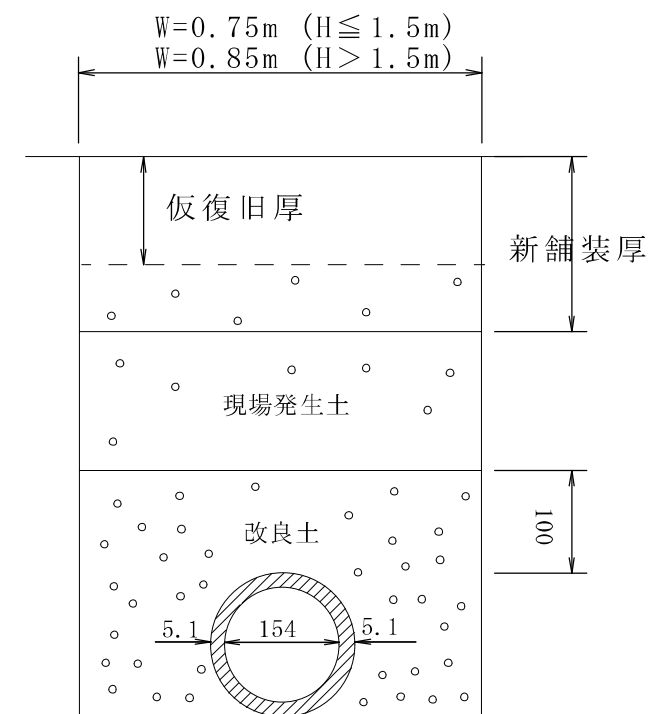


II 形

0° (略号0SRF) 15° 30° 45° 60° (略号15SRF, 30SRF, 45SRF, 60SRF)



取付管埋戻断面図



H : 下水本管土被り
W : 掘削幅

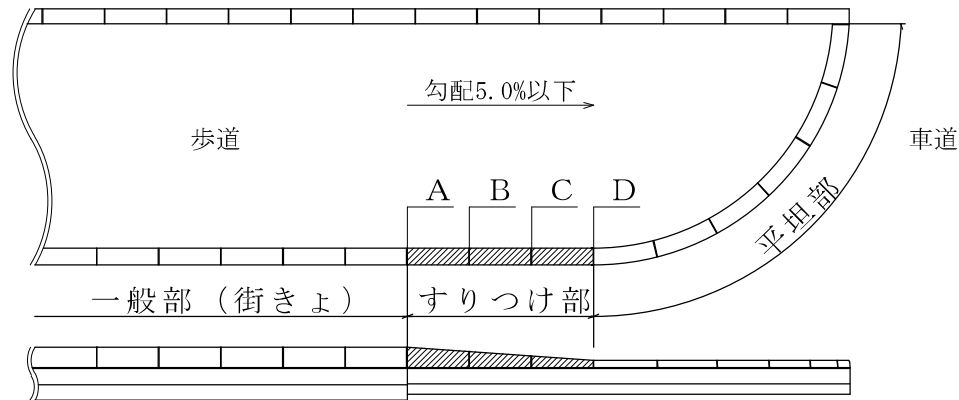
※改良土が適さない場合は、再生砂もしくはしゃ断層用砂とする。

寸 法 表

呼び径	Z ₁ (最小)					Z ₂ (最小)					受口の接合長さ e (最小)	参考重量 kg/個
	θ° = 0°	θ° = 15°	θ° = 30°	θ° = 45°	θ° = 60°	θ° = 0°	θ° = 15°	θ° = 30°	θ° = 45°	θ° = 60°		
150	110	101	117	134	134	—	40	50	68	80	58	2.7

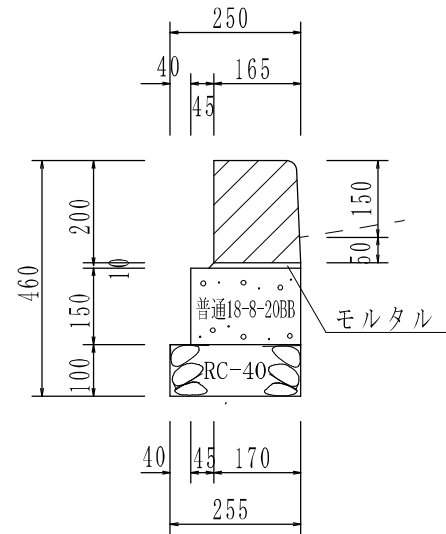
(注) I、II形の分類については、メーカーによって形状が異なるが、どの形でも使用してよい。

歩道巻込み部平面及び正面図 (縮尺1:100)

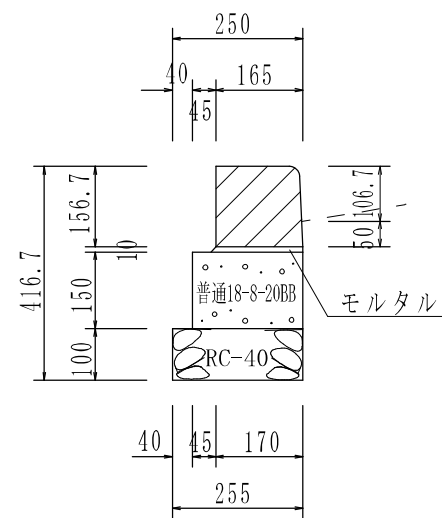


断面図 (縮尺1:20)

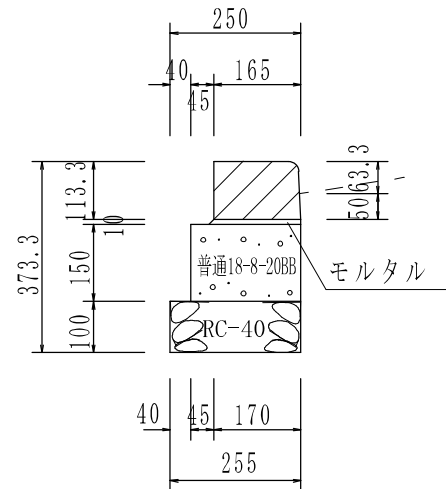
A断面



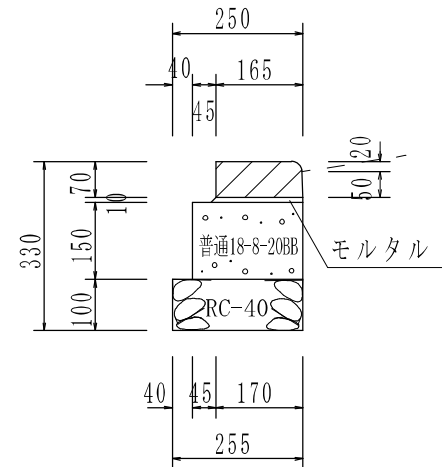
B断面



C断面



D断面



大分類	街築工	小分類	歩道止石	形状・寸法	155型 用
中分類	境界ブロック等	摘要	すりつけ部 (3本)、平坦部	図面縮尺	図示

材料表 (すりつけ部)

100か所当り

材 料	形状・寸法	単 位	数 量	摘 要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	4.6	
コンクリート	普通 18-8-20BB	m ³	5.8	
モルタル	1 : 3	m ³	0.3	敷モルタル用
コンクリートブロック	$(\frac{150}{170} \times 200) \times (\frac{154.3}{170} \times 156.7) \times 600$	個	100.0	
〃	$(\frac{154.3}{170} \times 156.7) \times (\frac{158.7}{170} \times 113.3) \times 600$	個	100.0	
〃	$(\frac{158.7}{170} \times 113.3) \times (\frac{165}{170} \times 70) \times 600$	個	100.0	
型 枠	均し基礎コンクリート	m ²	54.5	

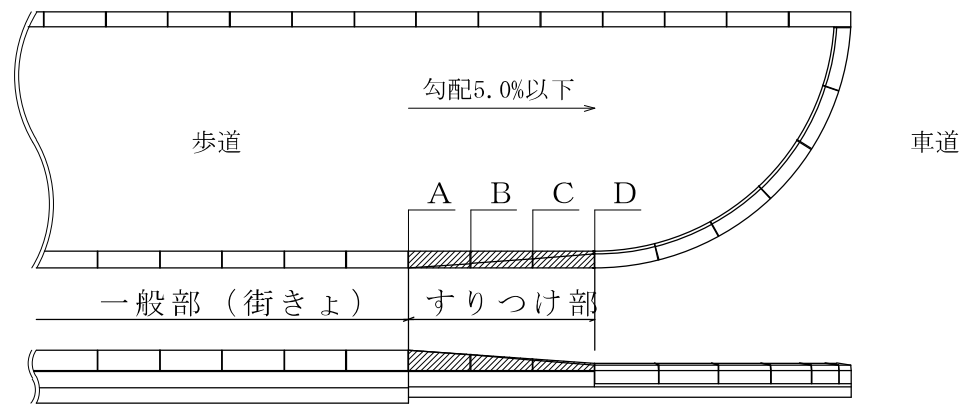
材料表 (平坦部)

100m 当り

材 料	形状・寸法	単 位	数 量	摘 要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	2.6	
コンクリート	普通 18-8-20BB	m ³	3.2	
モルタル	1 : 3	m ³	0.2	敷モルタル用
コンクリートブロック	$\frac{165}{170} \times 70 \times 600$	個	165.0	
型 枠	均し基礎コンクリート	m ²	30.0	

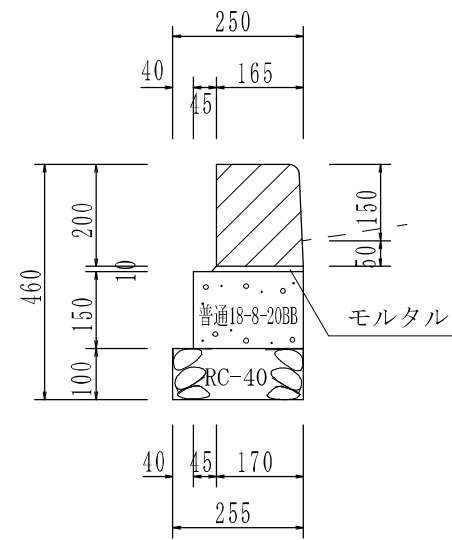
(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。
一般部は、A断面の構造とする。平坦部は、D断面の構造とする。

歩道巻込み部平面及び正面図 (縮尺1:100)

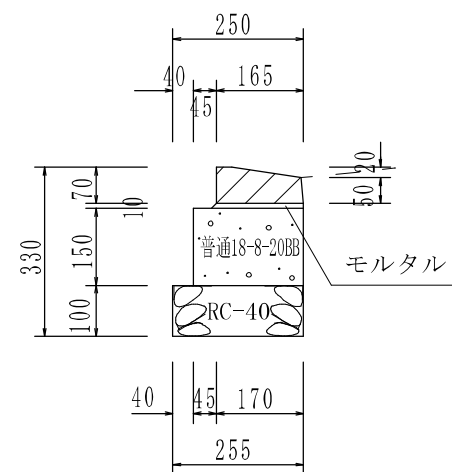


断面図 (縮尺1:20)

A断面

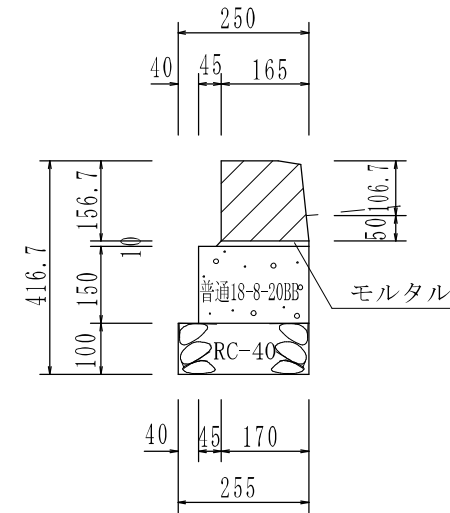


D断面

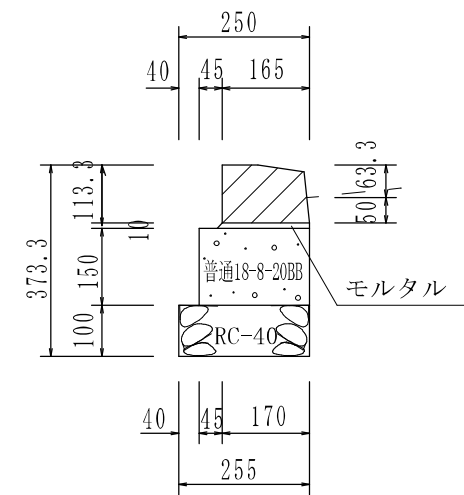


大分類	街築工	小分類	歩道止石 (段差解消)	形状・寸法	155型 用
中分類	境界ブロック等	摘要	すりつけ部 (3本)	図面縮尺	図示

B断面



C断面



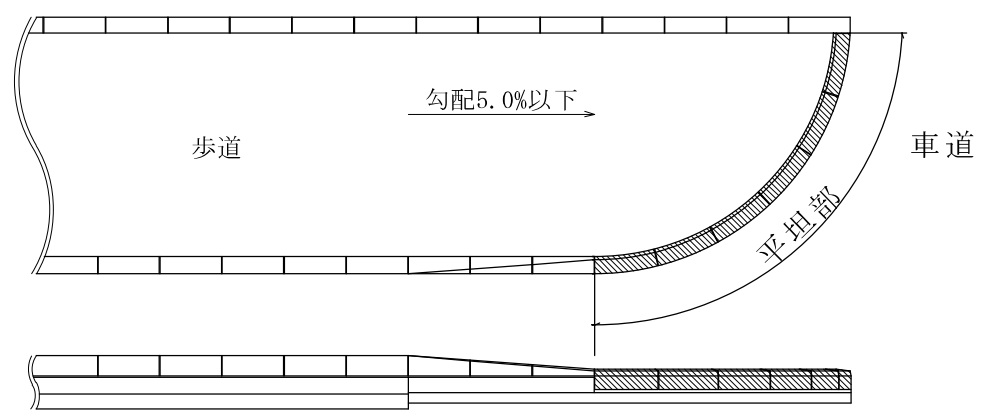
材料表 (すりつけ部)

100か所当り

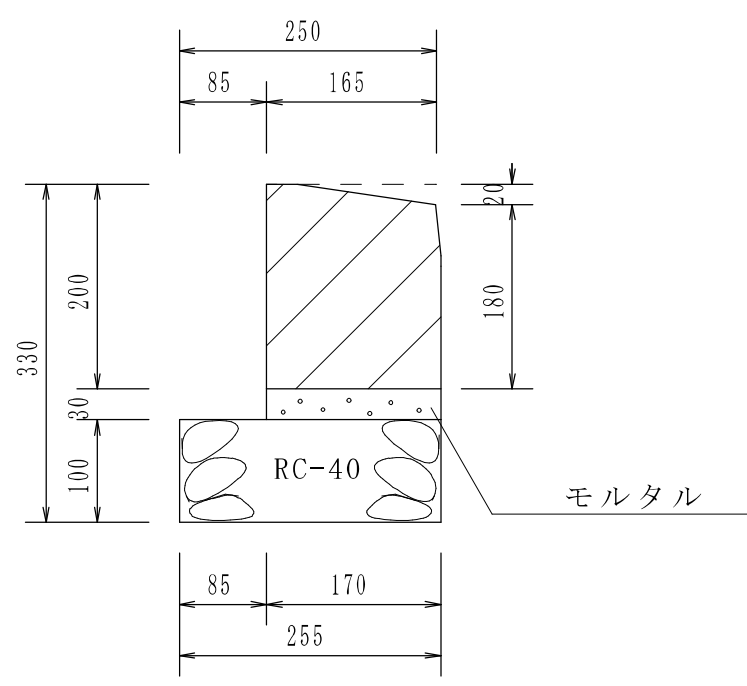
材 料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	4.6	
コンクリート	普通 18-8-20BB	m ³	5.7	
モルタル	1 : 3	m ³	0.3	敷モルタル用
コンクリートブロック	$(\frac{150}{170} \times 200) \times (\frac{155}{170} \times 156.7) \times 600$	個	100.0	
〃	$(\frac{155}{170} \times 156.7) \times (\frac{160}{170} \times 113.4) \times 600$	個	100.0	
〃	$(\frac{160}{170} \times 113.4) \times (\frac{165}{170} \times 70) \times 600$	個	100.0	
型 枠	均し基礎コンクリート	m ²	54.5	

(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

歩道巻込み部平面及び正面図 (縮尺1:100)



平坦部断面図 (縮尺1:10)



大分類	街築工	小分類	歩道止石 (段差解消)	形状・寸法	
中分類	境界ブロック等	摘要	平坦部	図面縮尺	図示

材料表 (平坦部)

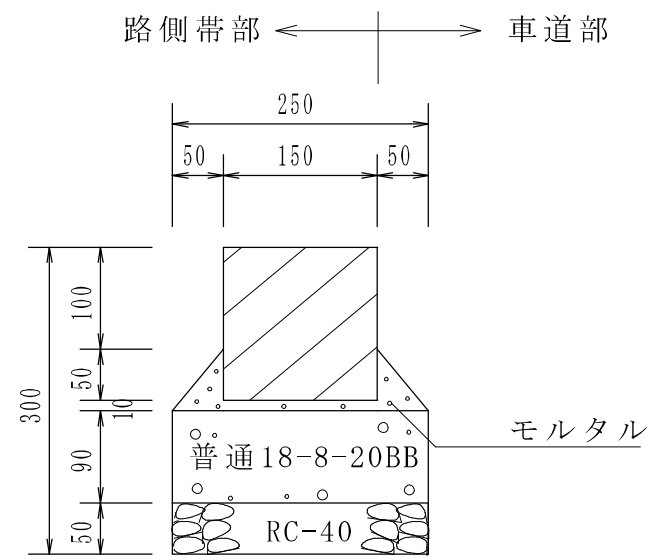
100m当り

材 料	形状・寸法	単 位	数 量		摘 要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	2	6	
モルタル	1 : 3	m ³	0	5	敷モルタル用
コンクリートブロック	$(\frac{165}{170} \times 200) \times 600$	個	165	0	R=2.5・3.5有

(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

大分類	街築工	小分類	舗装止石	形状・寸法	L=600
中分類	境界ブロック等	摘要	白線用	図面縮尺	1:10

断面図



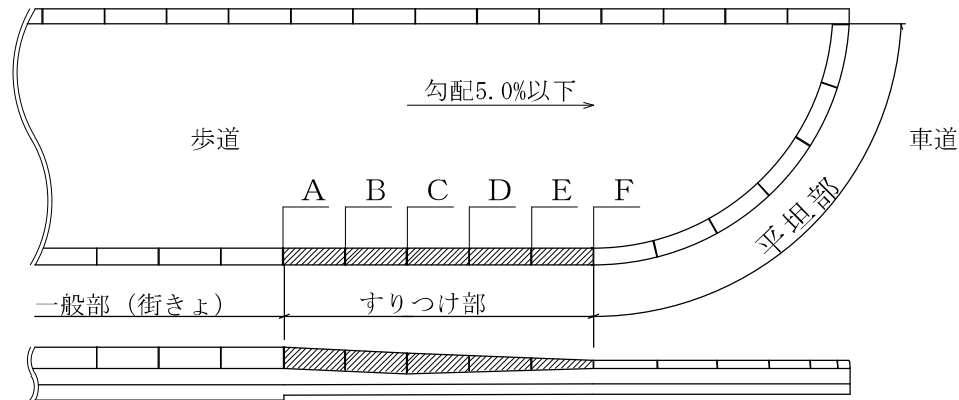
材料表

100m当り

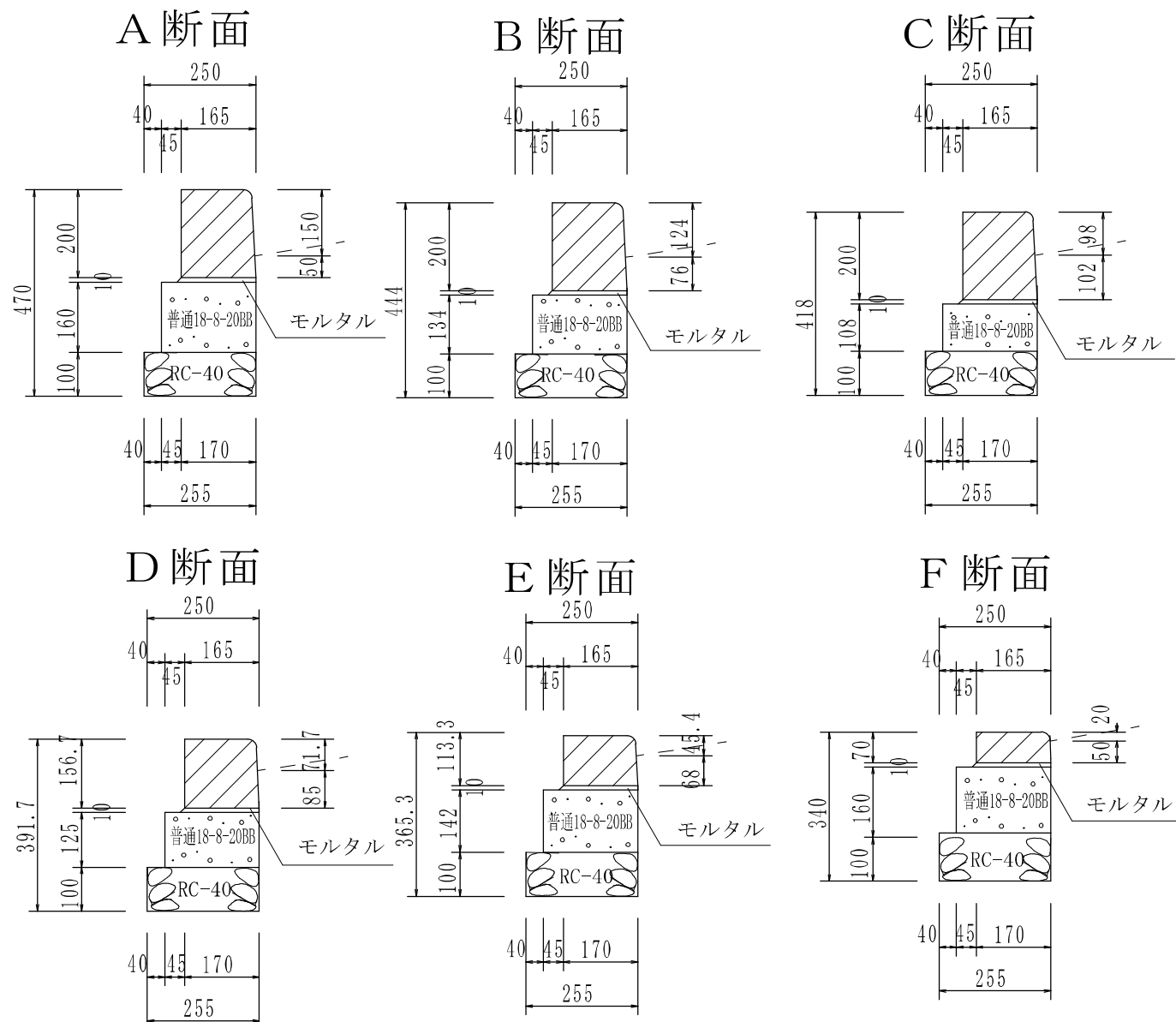
材料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	1 3	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	2 3	
モルタル	1 : 3	m ³	0 5	敷モルタル用
コンクリートブロック	150 × 150 × 600	個	165 0	
型枠	均し基礎 コンクリート	m ²	18 0	

(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

歩道巻込み部平面及び正面図 (縮尺1:100)



断面図 (縮尺1:20)



大分類	街築工	小分類	歩道止石	形状・寸法	155型用
中分類	境界ブロック等	摘要	すりつけ部 (5本)、平坦部	図面縮尺	図示

材料表 (すりつけ部)

100か所当り

材 料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	7.6	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	8.6	
モルタル	1 : 3	m ³	0.5	敷モルタル用
コンクリートブロック	$\frac{150}{170} \times 200 \times 600$	個	200.0	
〃	$(\frac{150}{170} \times 200) \times (\frac{154.3}{170} \times 156.7) \times 600$	個	100.0	
〃	$(\frac{154.3}{170} \times 156.7) \times (\frac{158.7}{170} \times 113.3) \times 600$	個	100.0	
〃	$(\frac{158.7}{170} \times 113.3) \times (\frac{165}{170} \times 70) \times 600$	個	100.0	
型 枠	均し基礎コンクリート	m ²	82.8	

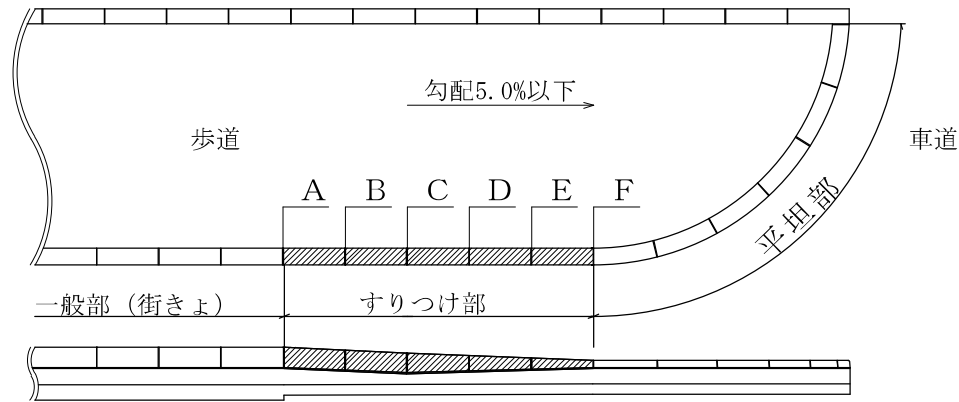
材料表 (平坦部)

100m当り

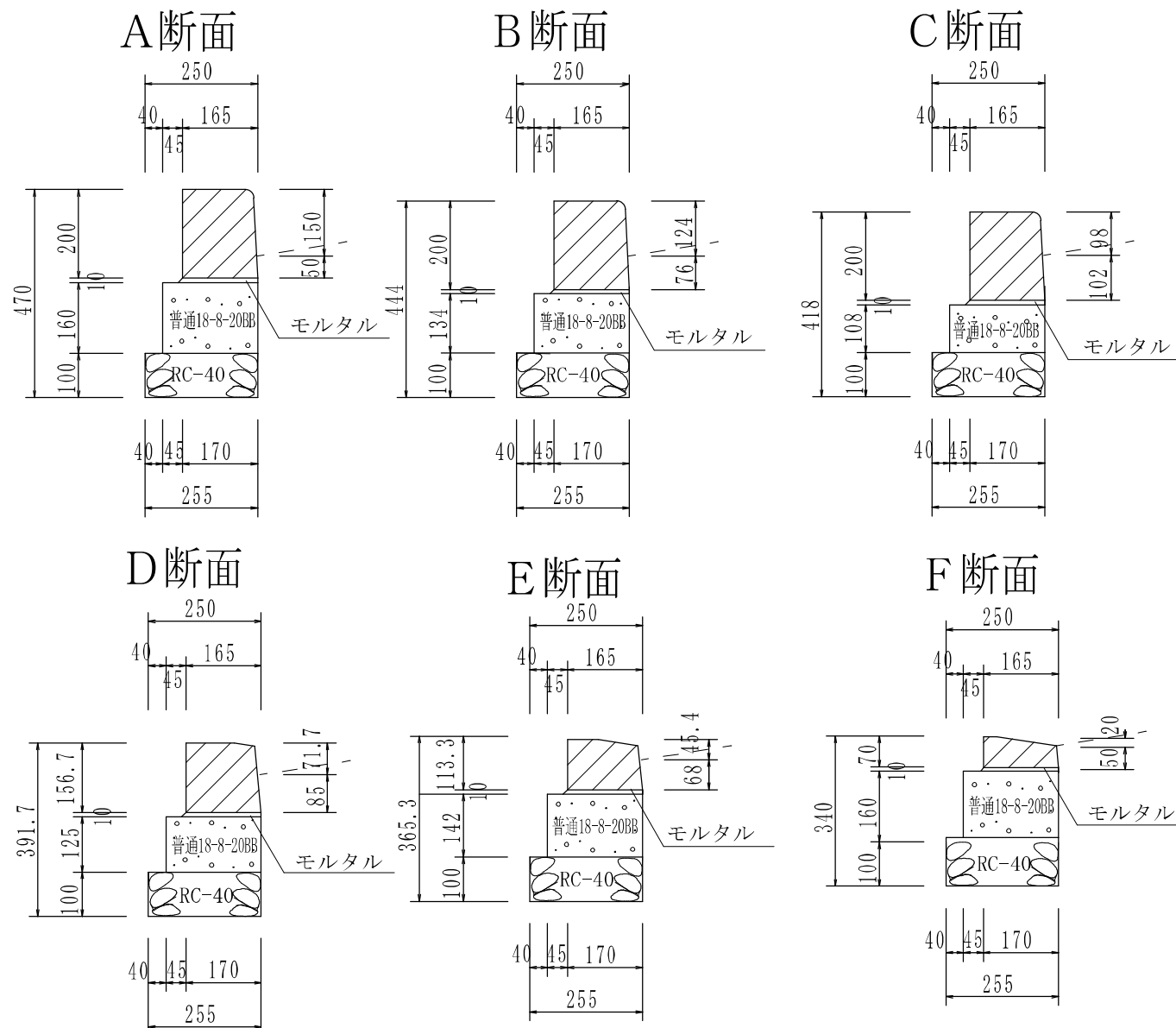
材 料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	2.6	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	3.2	
モルタル	1 : 3	m ³	0.2	敷モルタル用
コンクリートブロック	$\frac{165}{170} \times 70 \times 600$	個	165.0	
型 枠	均し基礎コンクリート	m ²	32.0	

(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。
一般部は、A断面の構造とする。平坦部は、F断面の構造とする。

歩道巻込み部平面及び正面図 (縮尺1:100)



断面図 (縮尺1:20)



大分類	街築工	小分類	歩道止石(段差解消)	形状・寸法	155型 用
中分類	境界ブロック等	摘要	すりつけ部 (5本)、平坦部	図面縮尺	図示

材料表 (すりつけ部)

100か所当り

材 料	形状・寸法	単 位	数 量	摘 要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	7.6	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	8.6	
モルタル	1 : 3	m ³	0.5	敷モルタル用
コンクリートブロック	$\frac{150}{170} \times 200 \times 600$	個	200.0	
〃	$(\frac{150}{170} \times 200) \times (\frac{155}{170} \times 156.7) \times 600$	個	100.0	
〃	$(\frac{155}{170} \times 156.7) \times (\frac{160}{170} \times 113.4) \times 600$	個	100.0	
〃	$(\frac{160}{170} \times 113.4) \times (\frac{165}{170} \times 70) \times 600$	個	100.0	
型 枠	均し基礎コンクリート	m ²	82.8	

材料表 (平坦部)

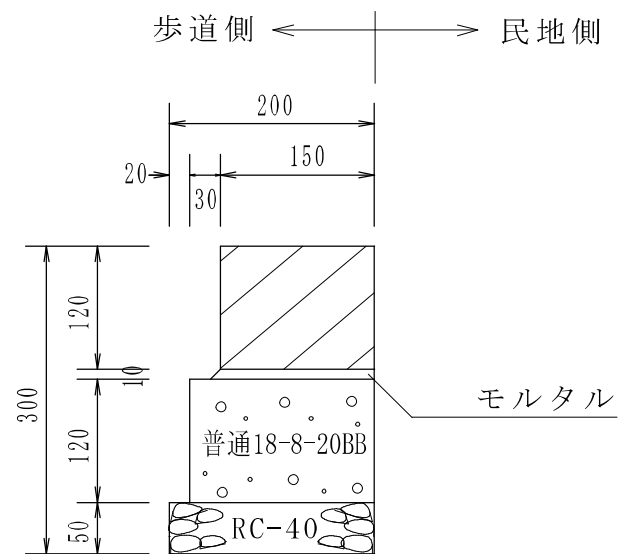
100m当り

材 料	形状・寸法	単 位	数 量	摘 要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	2.6	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	3.2	
モルタル	1 : 3	m ³	0.2	敷モルタル用
コンクリートブロック	$\frac{165}{170} \times 70 \times 600$	個	165.0	
型 枠	均し基礎コンクリート	m ²	32.0	

(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。
一般部は、A断面の構造とする。平坦部は、F断面の構造とする。

大分類	街築工	小分類	境石	形状・寸法	
中分類	境界ブロック等	摘要	一般部	図面縮尺	1:10

断面図



材料表

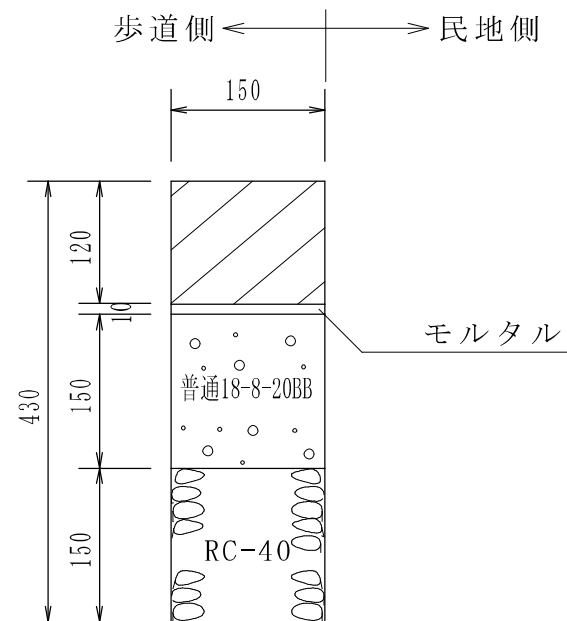
100m当り

材料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	1 0	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	2 2	
モルタル	1 : 3	m ³	0 2	敷モルタル用
コンクリートブロック	150 × 120 × 600	個	165 0	
型 枠	均し基礎 コンクリート	m ²	12 0	
捨て型枠		m ²	12 0	

(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

大分類	街築工	小分類	境石	形状・寸法	
中分類	境界ブロック等	摘要	歩道乗入れ部 (A. B. C型)	図面縮尺	1:10

断面図



材料表

100m当り

材料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	2 3	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	2 3	
モルタル	1 : 3	m ³	0 2	敷モルタル用
コンクリートブロック	150 × 120 × 600	個	165 0	
型 枠	均し基礎 コンクリート	m ²	15 0	
捨て型枠		m ²	15 0	

(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

(注) 切下げ延長

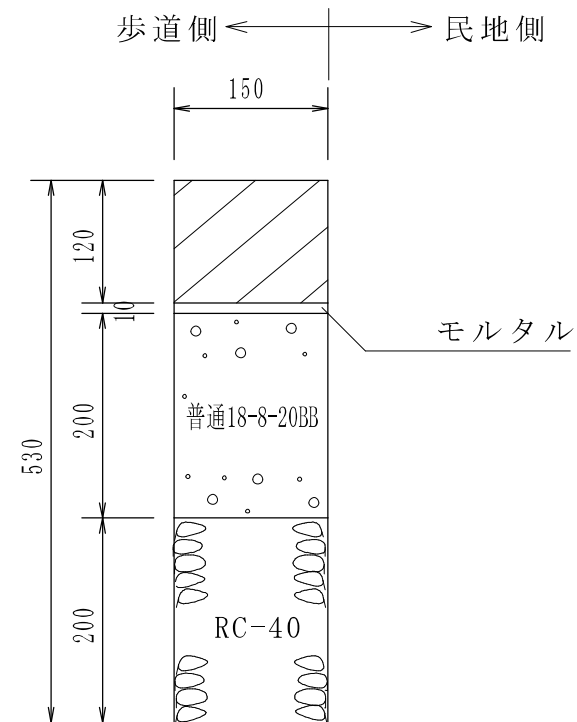
A型 (303cm)

B型 (424cm)

C型 (545cm)

大分類	街築工	小分類	境石	形状・寸法	
中分類	境界ブロック等	摘要	歩道乗入れ部 (D型)	図面縮尺	1:10

断面図



材料表

100m当り

材 料	形状・寸法	単 位	数 量	摘 要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	3 0	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	3 0	
モルタル	1 : 3	m ³	0 2	敷モルタル用
コンクリートブロック	150 × 120 × 600	個	165 0	
型 枠	均し基礎 コンクリート	m ²	20 0	
捨て型枠		m ²	20 0	

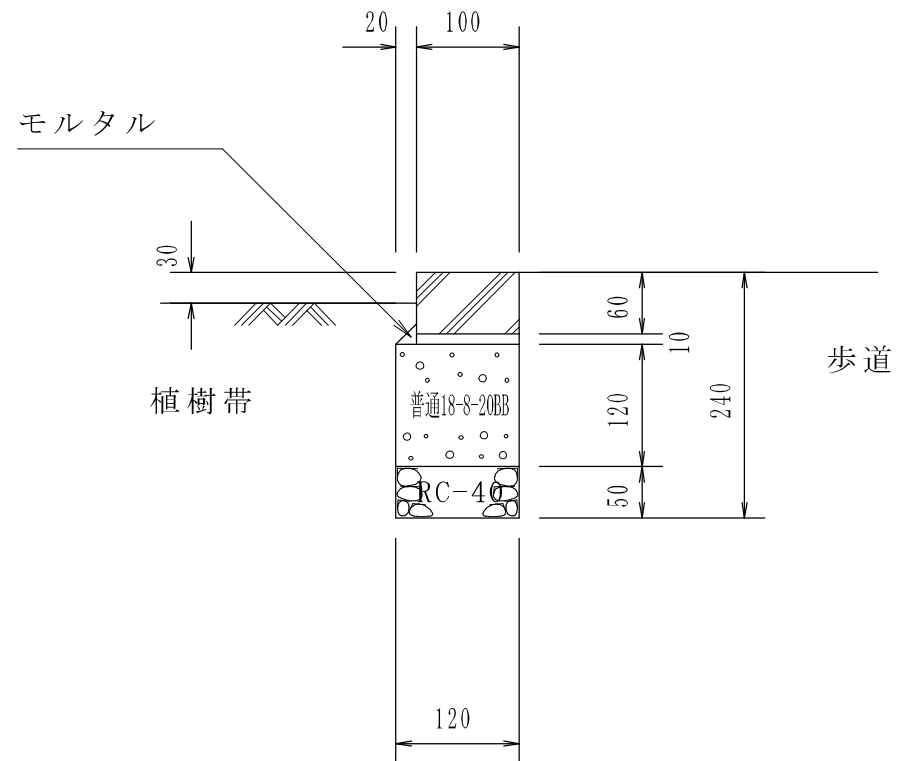
(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

(注) 切下げ延長

D型 (727cm)

大分類	街築工	小分類	植樹帯縁石	積み方	インターロッキングブロック
中分類	境界ブロック等	摘要	歩道用	図面縮尺	1:10

断面図



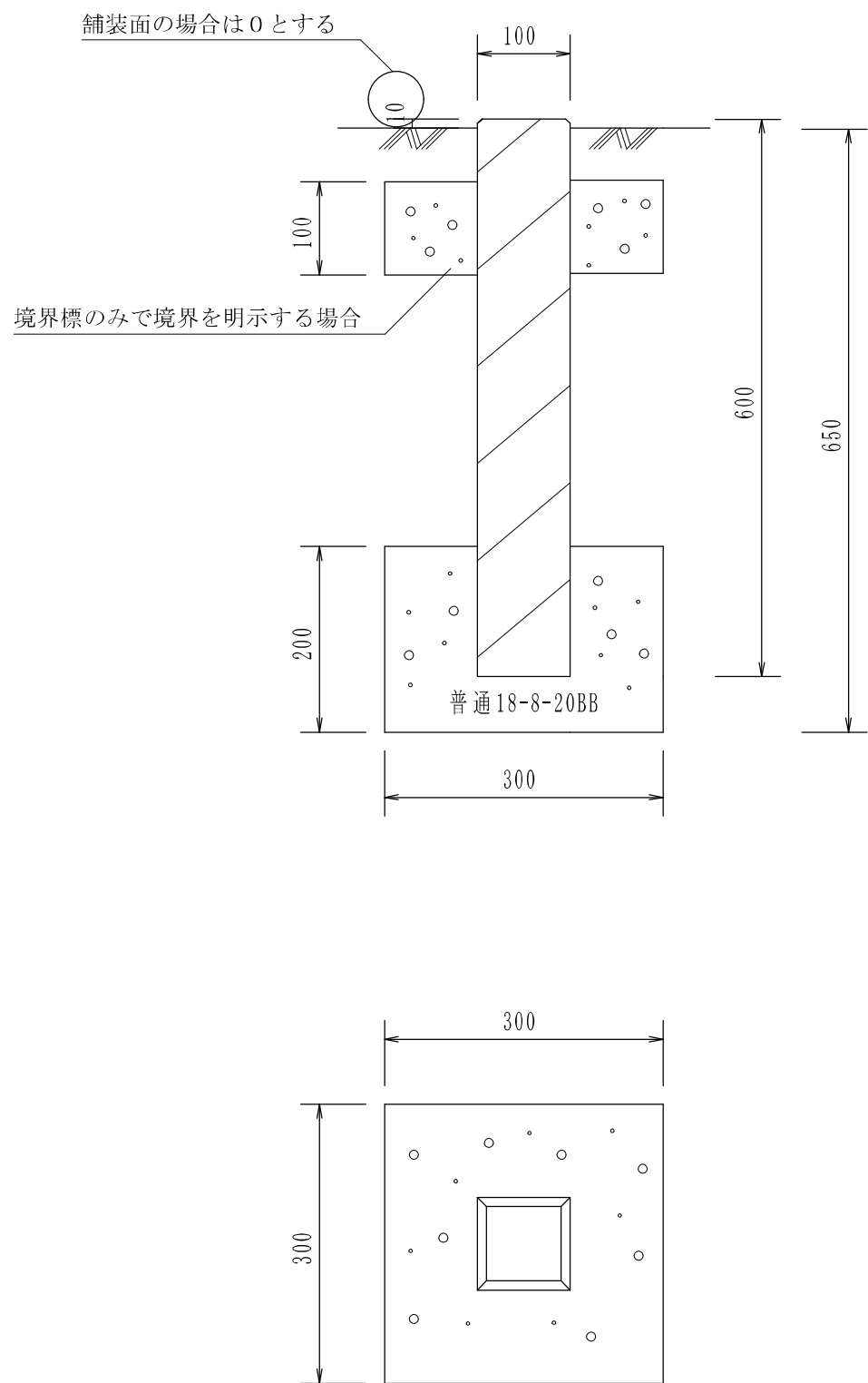
材料表

100m当り

材料	形状・寸法	単位	数量	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	0 6	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	1 4	
モルタル	1 : 3	m ³	0 1	
インターロッキングブロック	200 × 100 × 60	個	500 0	
型 枠	均し基礎 コンクリート	m ²	24 0	

(注) 各ブロック間には、目地モルタルを施すこと。

断面図



大分類	街築工	小分類	境界標杭	形状・寸法	
中分類	境界ブロック等	摘要	荒川区マーク入	図面縮尺	1:10

材料表

100か所当り

材料	形状・寸法	単位	数量
コンクリートブロック	100 × 100 × 600	本	100 0
コンクリート	普通 18-8-20BB	m ³	1 6
コンクリート	普通 18-8-20BB	m ³	(2 4)

() 内は、境界標のみで境界を明示する場合使用する。

大分類	舗装工	小分類	舗装	形状・寸法	
中分類	舗装	摘要	歩道用	図面縮尺	1:10

工種	材料	形状・寸法	舗装厚 (cm)	
			10型	13型
表層工	アスファルト混合物	細粒度	3	3
	砂		◎	◎
	石油アスファルト乳剤 (プライムコート)	PK-3	◎	◎
路盤工	(再生) 粒度調整碎石	(RM) M-30	7	—
路盤工	再生クラッシュラン	RC-30	—	10
合計舗装厚 (cm)			10	13
舗装構造図 (cm)				

▽・・・転圧部分

大分類	舗装工	小分類	舗装	形状・寸法	
中分類	舗装	摘要	車道用	図面縮尺	1:10

工種	材料	形状・寸法	舗装厚 (cm)		
			25型	40型	60型
表層工	再生アスファルト混合物	密粒度	5	5	5
	石油アスファルト乳剤 (タックコート)	PK-4	◎	◎	◎
基層工	再生アスファルト混合物	粗粒度	5	5	20
	砂		◎	◎	◎
	石油アスファルト乳剤 (プライムコート)	PK-3	◎	◎	◎
路盤工	路盤整正工	再生粒度調整碎石	RM-40	—	—
	路盤工	再生粒度調整碎石	RM-40	15	15
		再生クラッシュラン	RC-40	—	15
合計舗装厚 (cm)			25	40	60
舗装構造図 (cm)					

プライムコート工：石油アスファルト乳剤 (PK-3) 1.2L/m²
 タックコート工：石油アスファルト乳剤 (PK-4)
 ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3L/m²

- ・交通開放する場合：0.6L/m²
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合：0
- ・原則として、低炭素 (中温化) アスファルト混合物を使用

▽・・・転圧部分

大分類	舗装工	小分類	舗装	形状・寸法	
中分類	舗装	摘要	車道用	図面縮尺	1:10

工種	材料	形状・寸法	舗装厚 (cm)		
			ハクリ 10cm	ハクリ 25cm	
表層工	再生アスファルト混合物	密粒度	5	5	
	石油アスファルト乳剤 (タックコート)	PK-4	◎	◎	
基層工	再生アスファルト混合物	粗粒度	5	20	
	砂		◎	◎	
	石油アスファルト乳剤 (プライムコート)	PK-3	◎	◎	
路盤工	路盤整正工	再生粒度調整碎石	RM-40	平均厚 3	平均厚 3
	路盤工	再生粒度調整碎石	RM-40	—	—
		再生クラッシュラン	RC-40	—	—
合計舗装厚 (cm)			10	25	
舗装構造図 (cm)					

プライムコート工：石油アスファルト乳剤 (PK-3)
1.2L/m²

タックコート工：石油アスファルト乳剤 (PK-4) ▽・・・転圧部分
 ・交通開放する場合：0.6L/m²
 ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3L/m²
 ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合：0
 ・原則として、低炭素（中温化）アスファルトを使用

大分類	舗装工	小分類	透水性舗装	形状・寸法	
中分類	舗装	摘要	歩道・車道用	図面縮尺	1:10

工種	材 料	形状・寸法	舗装厚 (cm)	
			歩 道	車 道
表層工	アスファルト混合物	開粒度2号	4	—
	アスファルト混合物	開粒度1号 (改質Ⅱ型)	—	5
路盤工	透水性アスファルト処理	透水性 (改質Ⅱ型)	—	10
	再生クラッシュラン	RC-30	10	15
しゃ断層用砂敷均し工	砂	しゃ断層用	5	5
合計舗装厚 (cm)			19	35
舗装構造図 (cm)				

▽・・・転圧部分

大分類	舗装工	小分類	歩道舗装	形式・寸法	インターロッキング ブロック一般部
中分類	舗装	摘要	透水性、非透水性	図面縮尺	1:10

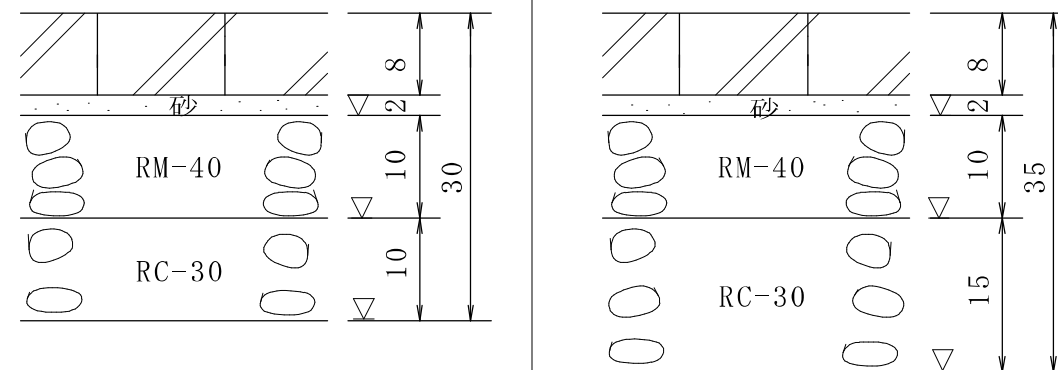
工種	材 料	形状・寸法	舗装厚 (cm)	
			透水性	非透水性
インターロッキング ブロック工	インターロッキングブロック		6	6
	砂	敷 砂	2	2
路盤工	再生クラッシュラン	RC-30	10	10
フィルター層	しゃ断層用砂		5	-
	合計舗装厚 (cm)		23	18
舗装構造図 (cm)				

▽・・・転圧部分

大分類	舗装工	小分類	歩道舗装	積・寸法	インターロッキング ブロック乗入れ部
中分類	舗装	摘要	A～D型	図面縮尺	1:10

工種	材 料	形状・寸法	舗装厚 (cm)	
			A . B . C 型	D 型
インターロッキング ブロック工	インターロッキングブロック	非透水性	8	8
	砂	敷 砂	2	2
路盤工	再生粒度調整碎石	RM-40	10	10
	再生クラッシュラン	RC-30	10	15
	合計舗装厚 (cm)		30	35

舗装構造図 (cm)



(注) 切下げ延長

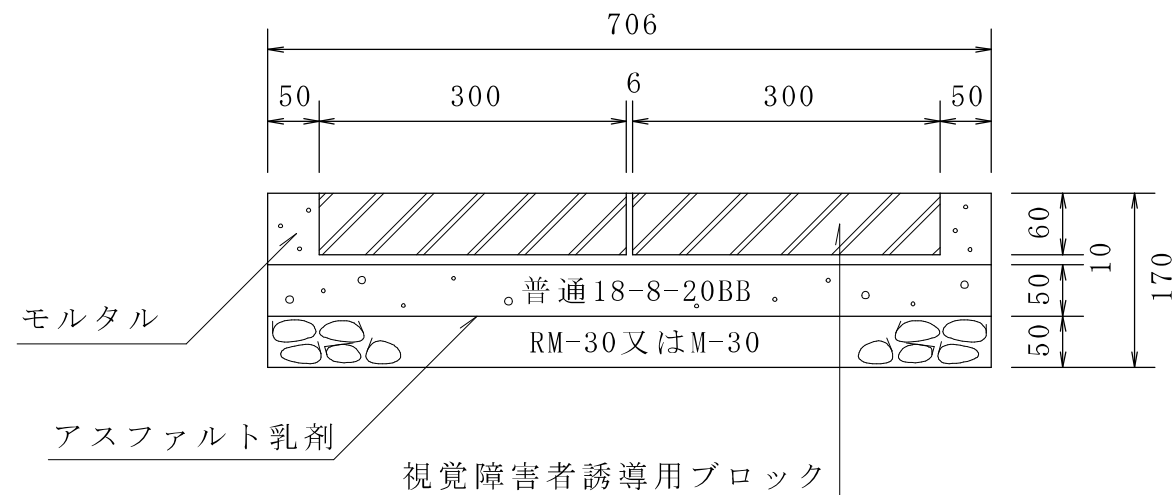
A 型 (3 0 3 cm) 、 B 型 (4 2 4 cm) 、 C 型 (5 4 5 cm) 、 D 型 (7 2 7 cm)

▽ . . . 転圧部分

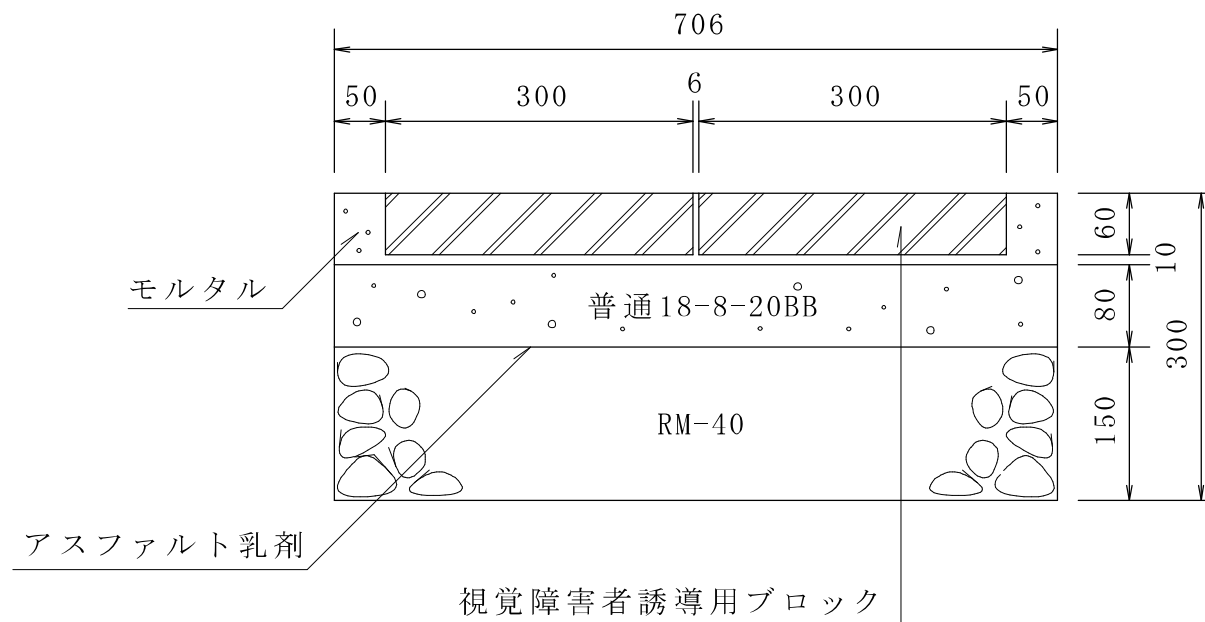
(注) 上記以外の舗装は、特殊なものとし原則的に設置しない。やむを得ず使用の場合は別途指示するものとする。

大分類	交通安全 施設工	小分類	視覚障害者 誘導用ブロック	積 み 方 法	
中分類	誘導ブロック	摘要	アスファルト舗装	図 面 縮 尺	1:10

断面図（一般部）



断面図（切下げ部）



材 料 表

100m当り

材 料	形状・寸法	単位	数量	摘要
誘導用ブロック	300×300×60	枚	653 6	
(再生) 粒度調整碎石	RM-30又は M-30	m ³	3 5	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	3 5	
モルタル	1 : 3	m ³	1 3	
アスファルト乳剤	PK3～4	kl	0 085	

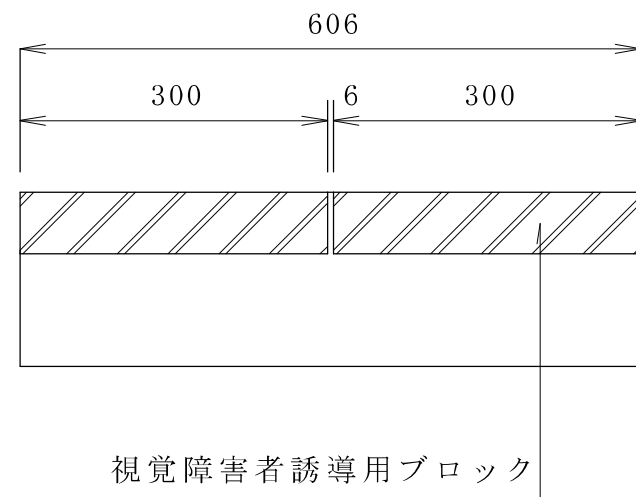
材 料 表

100m当り

材 料	形状・寸法	単位	数量	摘要
誘導用ブロック	300×300×60	枚	653 6	
再生粒度調整碎石	RM-40	m ³	10 6	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	5 6	
モルタル	1 : 3	m ³	1 3	
アスファルト乳剤	PK3～4	kl	0 085	

大分類	交通安全 施設工	小分類	視覚障害者 誘導用ブロック	形状・寸法	
中分類	誘導ブロック	摘要	インターロッキングブロック用	図面縮尺	1:10

断面図 (インターロッキングブロック用)



60(80)
60

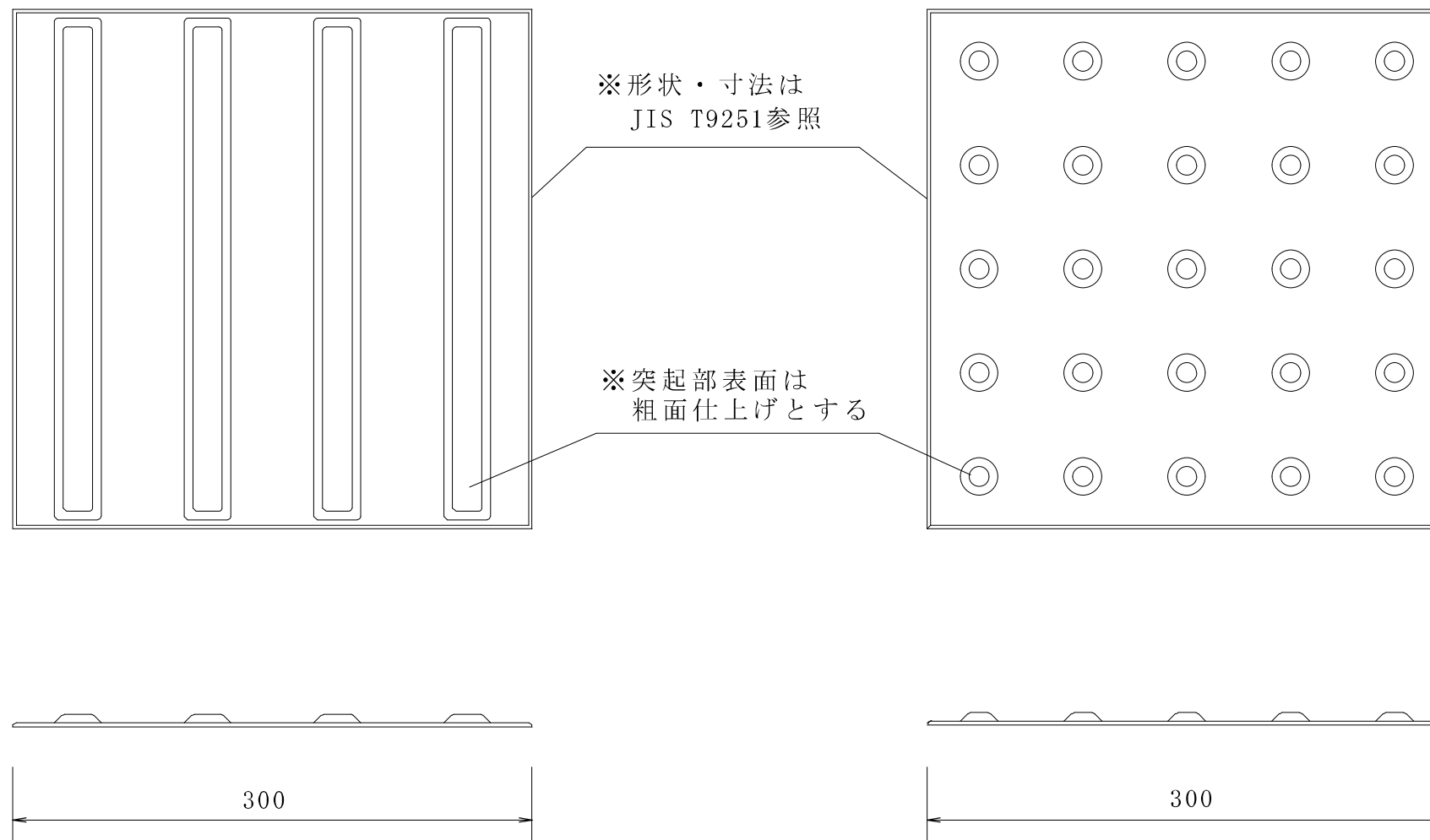
基礎構造は、インターロッキングブロック舗装の標準構造に準ずるものとする。

材 料 表

100m当り

材 料	形状・寸法	単位	数量	摘要
誘導用ブロック	300× 300× 60(80)	枚	653.6	

大分類	交通安全 施設工	小分類	視覚障害者 誘導用シート	表 寸法	
中分類	誘導ブロック	摘要	アクリル樹脂系シート	図面縮尺	1:5



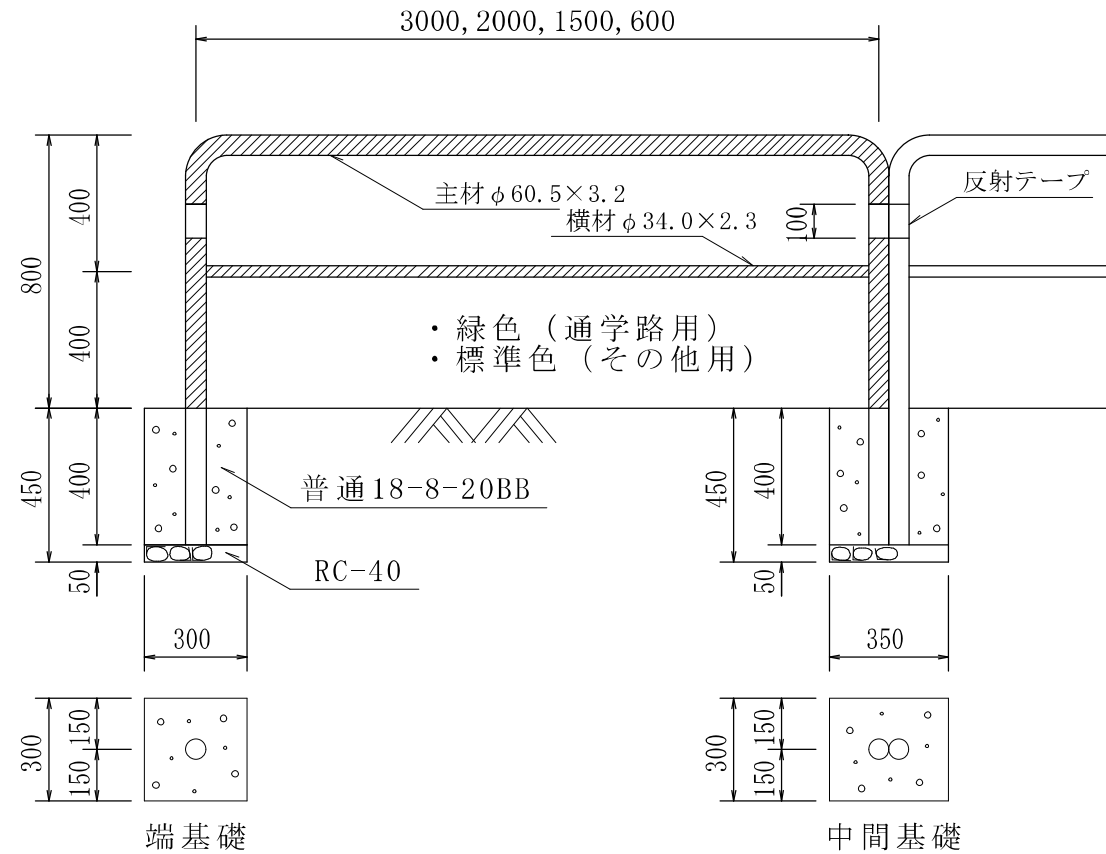
材 料 表

100m 当り

材 料	形状・寸法	単位	数量	摘要
点字シート	アクリル樹脂成型品・黄	枚	653 6	
アクリル下地塗料	アクリル樹脂・黄	k g	—	
トップコート	アクリルクリア	m ³	—	

注 施工面によって、材料品数量を変更すること。

大分類	交通安全 施設工	小分類	ガードパイプ	表示法	
中分類	防護柵	摘要	通学路→緑色 その他→標準色	図面縮尺	1:30



標準色	標準マンセル値
ダークブラウン	10YR 2.0 / 1.0 程度
ダークベージュ	10YR 6.0 / 1.0 程度
ダークグレー	10YR 3.0 / 0.2 程度
オフホワイト	10YR 8.5 / 0.5 程度
グリーン	7.5GY 6 / 10.0 程度

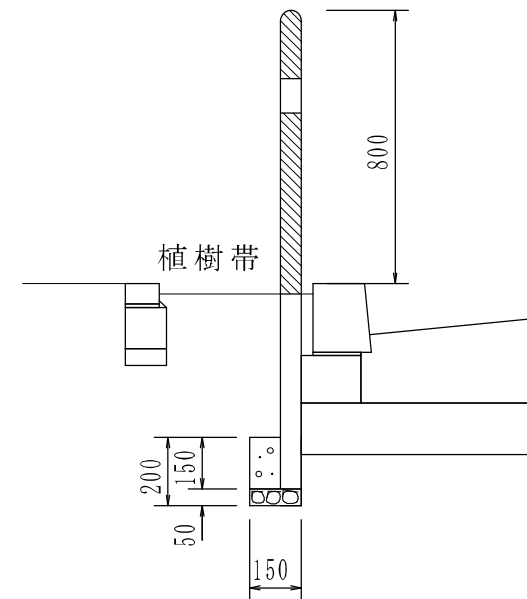
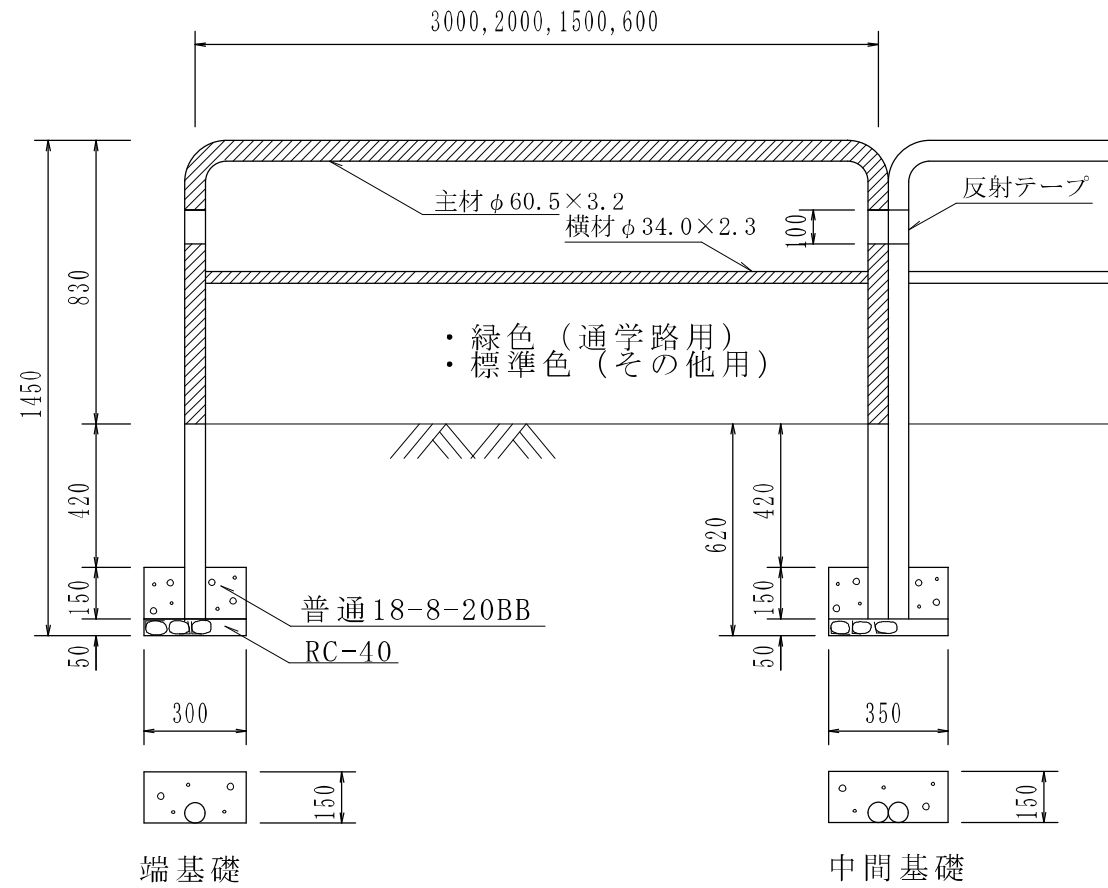
材 料 表

100か所当り

	材 料	形状・寸法	単 位	数 量	摘 要
端基礎	再生クラッシュラン	RC-40	m ³	0 5	
	コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	3 5	
中間基礎	再生クラッシュラン	RC-40	m ³	0 5	
	コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	4 0	

品 名	形状・寸法
ガードパイプ (P1-Pk)	φ60.5×3.2×3000
〃	φ60.5×3.2×2000
〃	φ60.5×3.2×1500
〃	φ60.5×3.2×600
反射テープ	幅100×長180
鞘 管	φ76.3×3.2×400

大分類	交通安全 施設工	小分類	ガードパイプ	形状・寸法	
中分類	防護柵	摘要	植樹帯用 通学路→緑色 その他→標準色	図面縮尺	1:30



標準色	標準マンセル値
ダークブラウン	10YR 2.0 / 1.0 程度
ダークベージュ	10YR 6.0 / 1.0 程度
ダークグレー	10YR 3.0 / 0.2 程度
オフホワイト	10YR 8.5 / 0.5 程度
グリーン	7.5GY 6 / 10.0 程度

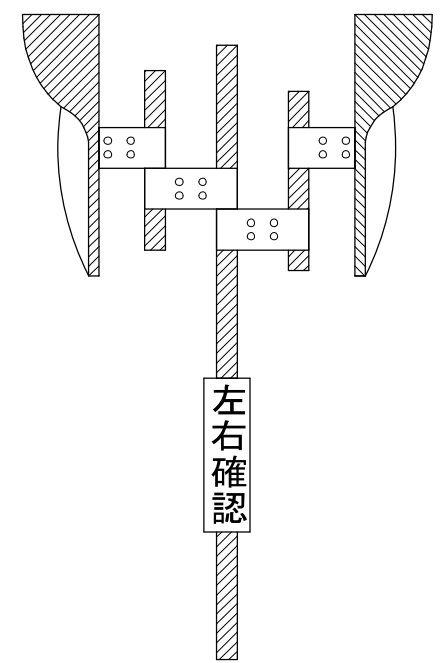
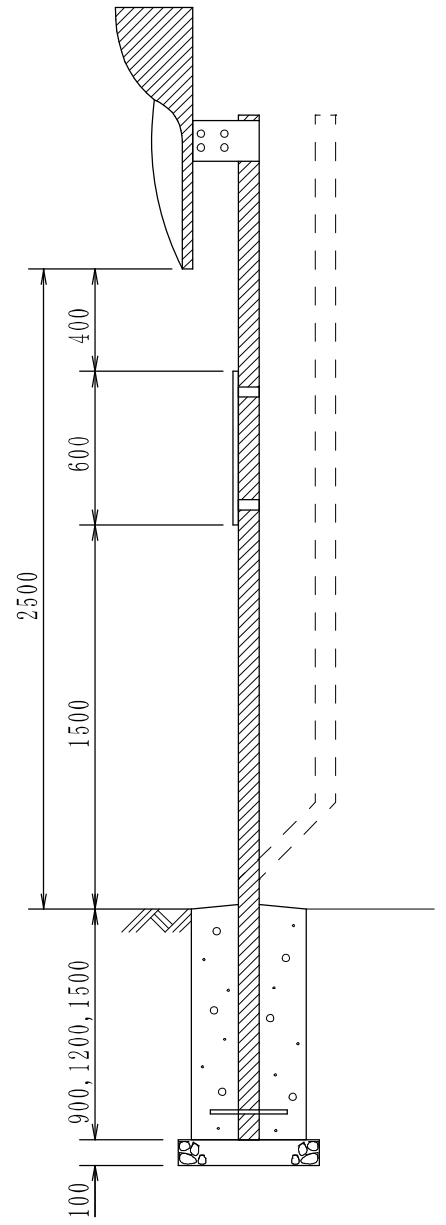
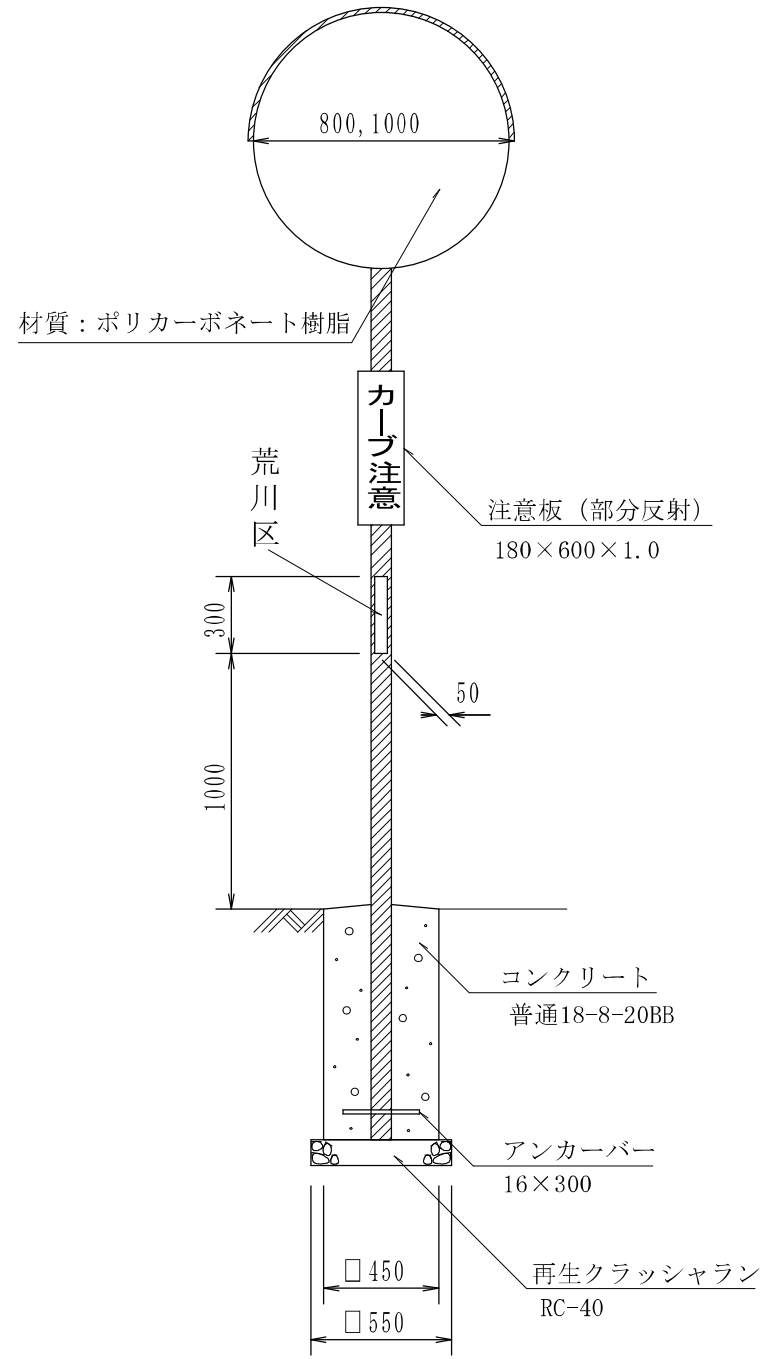
材 料 表

100か所当り

	材 料	形状・寸法	単 位	数 量	摘 要
端基礎	再生クラッシュラン	RC-40	m ³	0 2	
	コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	0 6	
中間基礎	再生クラッシュラン	RC-40	m ³	0 3	
	コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	0 7	

品 名	形状・寸法
ガードパイプ (P1-Pk)	φ60.5×3.2×3000
〃	φ60.5×3.2×2000
〃	φ60.5×3.2×1500
〃	φ60.5×3.2×600
反射テープ	幅100×長180
鞘 管	φ76.3×3.2×400

大分類	交通安全 施設工	小分類	道路反射鏡	形状・ 寸法	
中分類	道路反射鏡等	摘要		図面縮尺	1:40



形 式	基 礎
1-φ 800	(コ) □450×900 (ク) □550×100
1-φ 1000	(コ) □450×1200 (ク) □550×100
2-φ 800	(コ) □450×1200 (ク) □550×100
2-φ 1000	(コ) □450×1500 (ク) □550×100

形状組合せ及び材料表

1本当り

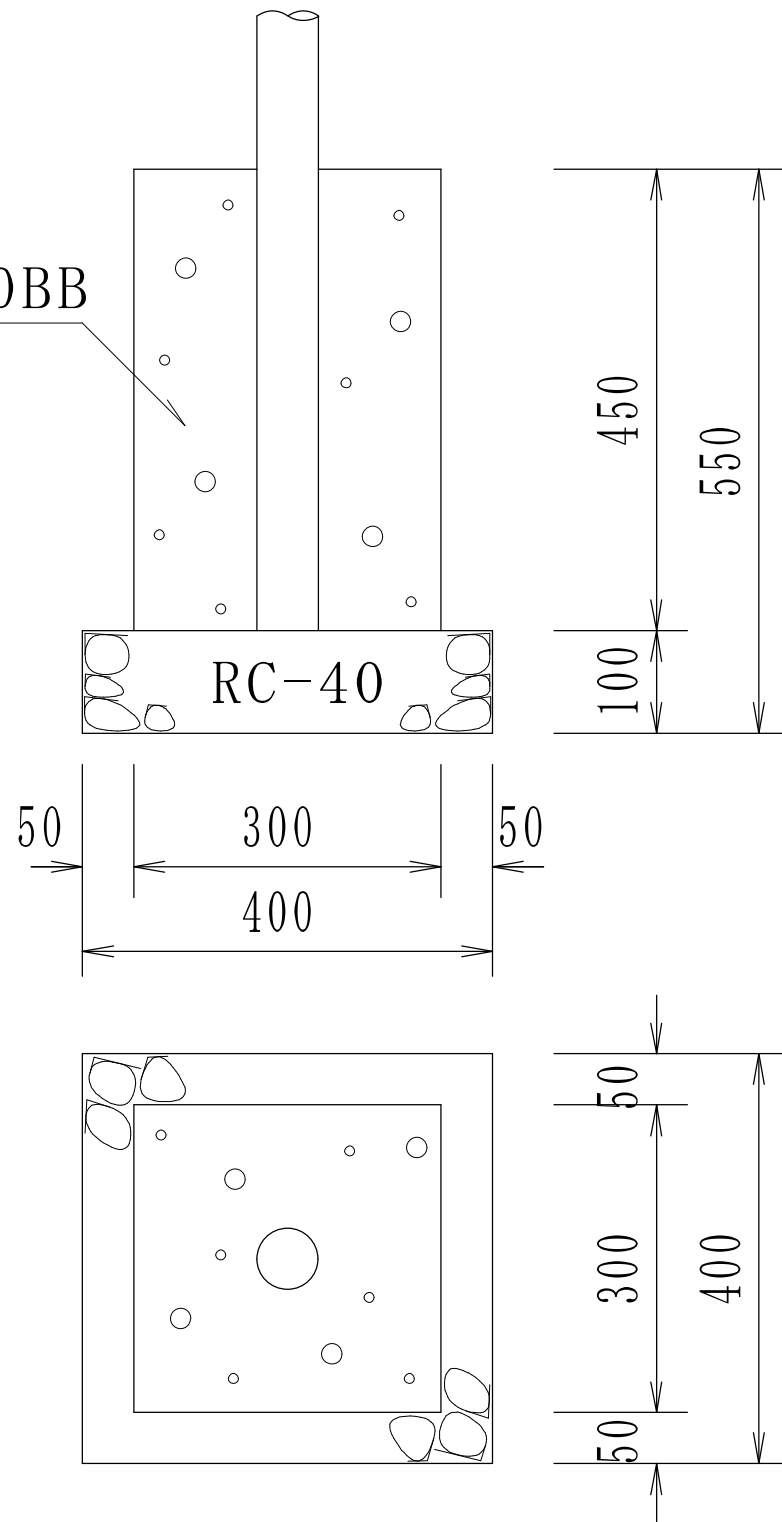
標準色	標準マンセル値
ダークブラウン	10YR2.0 / 1.0程度
ダークベージュ	10YR6.0 / 1.0程度
ダークグレー	10YR3.0 / 0.2程度
オフホワイト	10YR8.5 / 0.5程度

形 式	支 柱	再生クラッシュラン (RC-40)	コンクリート (普通18-8-20BB)	捨て型枠
1-φ 800	φ76.3×3.2×4000	0.03 m ³	0.18 m ³	1.62 m ²
1-φ 1000	φ89.1×3.2×4400	0.03 m ³	0.24 m ³	2.16 m ²
2-φ 800	φ89.1×3.2×4000	0.03 m ³	0.24 m ³	2.16 m ²
2-φ 1000	φ101.6×4.0×4800	0.03 m ³	0.29 m ³	2.70 m ²

(注) 注意板の標示内容については、現地に合わせて考慮するとともに、歩行者の障害にならないよう配慮すること。

一般標識

普通18-8-20BB



材料表

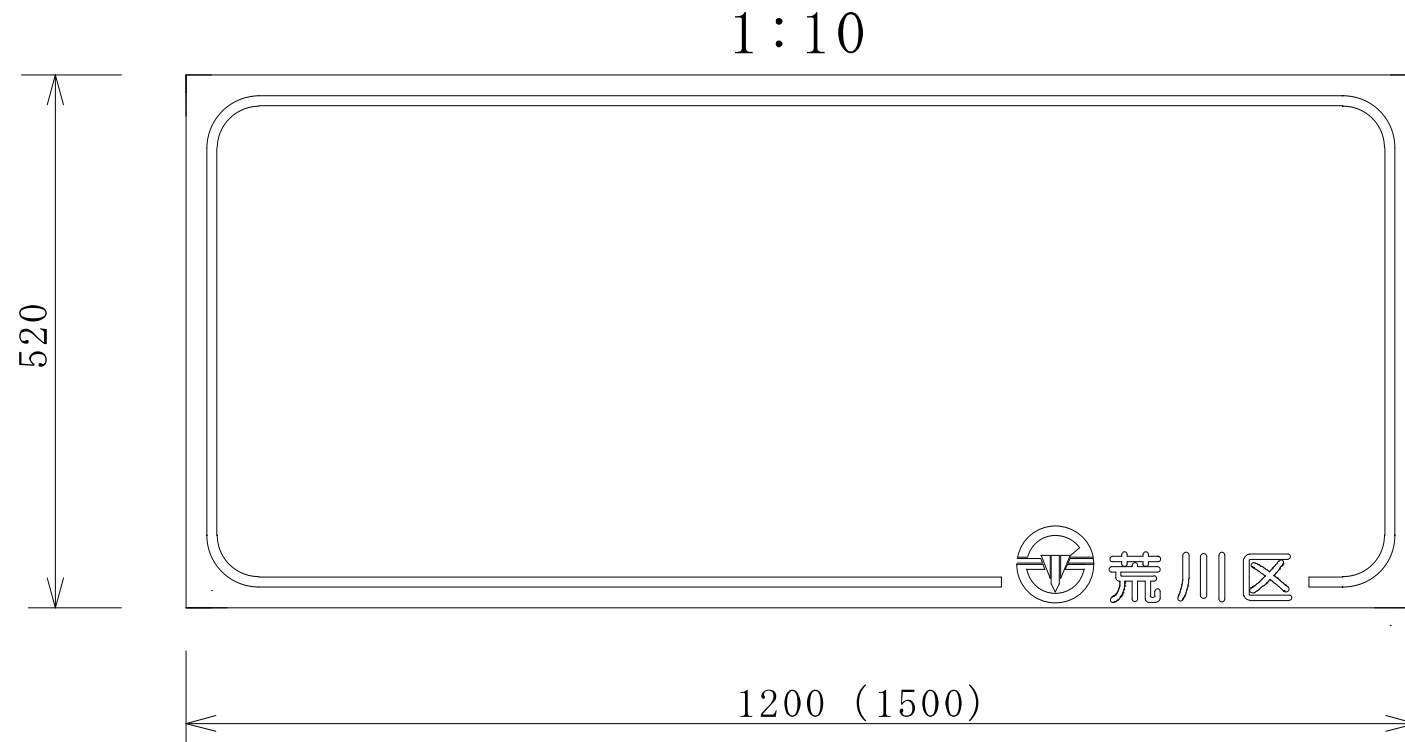
100か所当り

材料	形状・寸法	単位	一般標識	摘要
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	1 6	
コンクリート	普通18-8-20BB	m ³	4 1	
型 枠	均し基礎 コンクリート	m ²	54 0	

(注) 標識板Φ600、支柱Φ60.5×3,000×3.2の標識に適用する。
上記以外の標識の基礎構造は、別途指示するものとする。

大分類	交通安全 施設工	小分類	道路標識基礎		形状・寸法	
中分類	道路反射鏡等	摘要	一般標識		図面縮尺	1:10

大分類	交通安全 施設工	小分類	道路標識板	形状・寸法	
中分類	道路標識板	摘要	主要地点標識	図面縮尺	

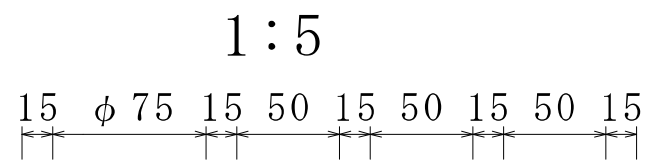


下地：白色
文字・枠・紋章：青色

材 料 表

100か所当り

材 料	形状・寸法	単位	数 量	摘 要
案内標識	520×1200	m ²	62 0	広角プリズムレンズ
案内標識	520×1500	m ²	78 0	広角プリズムレンズ



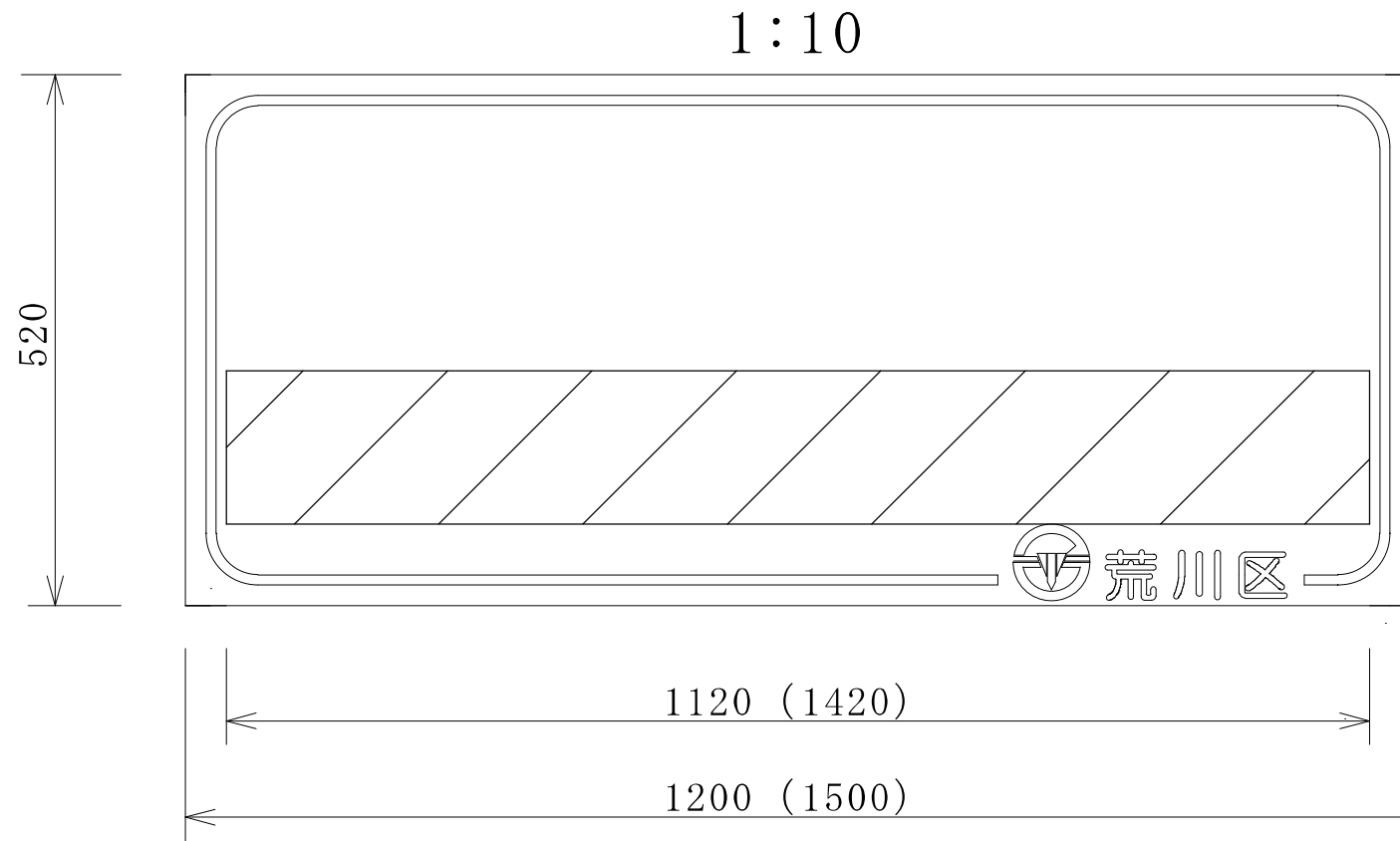
・紋章は荒川区紋章（昭和25年5月2日告示第41号）

・フォントは丸ゴシック体（ナールDBに準拠）

参照のこと

4401

大分類	交通安全 施設工	小分類	道路標識板	表・法	
中分類	道路標識板	摘要	標識板修正用シール	図面縮尺	

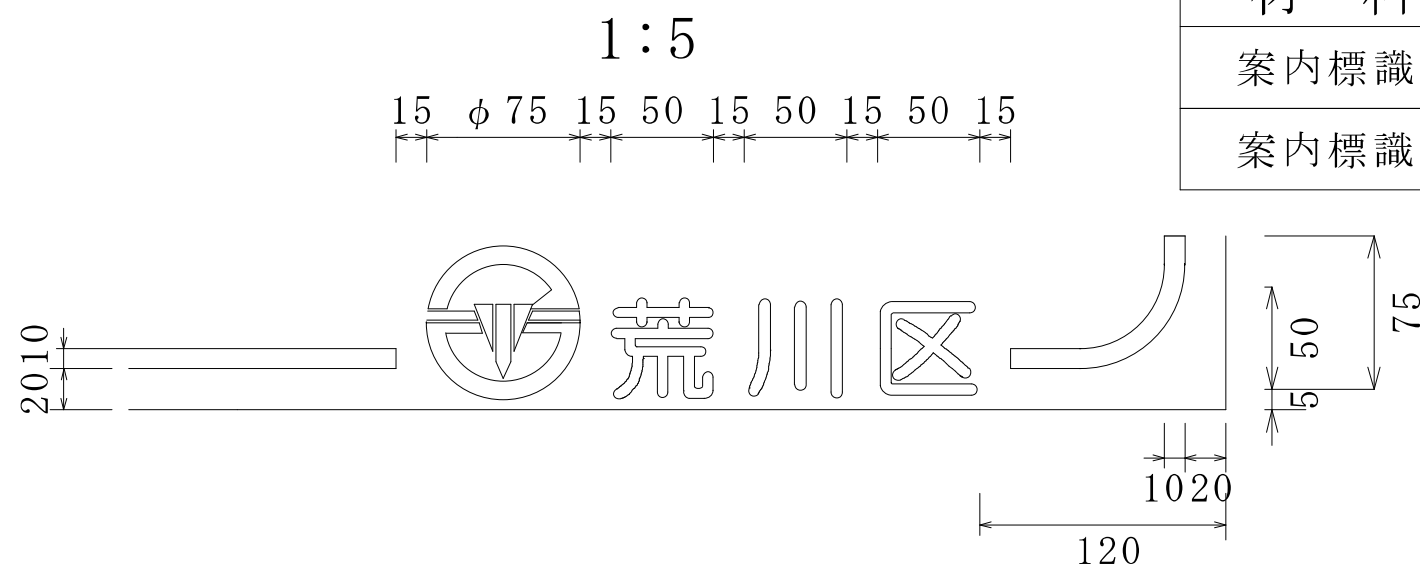


下地：白色
文字・枠・紋章：青色

材 料 表

100か所当り

材 料	形状・寸法	単位	数 量	摘 要
案内標識	520×1200	m ²	62 0	広角プリズムレンズ
案内標識	520×1500	m ²	78 0	広角プリズムレンズ



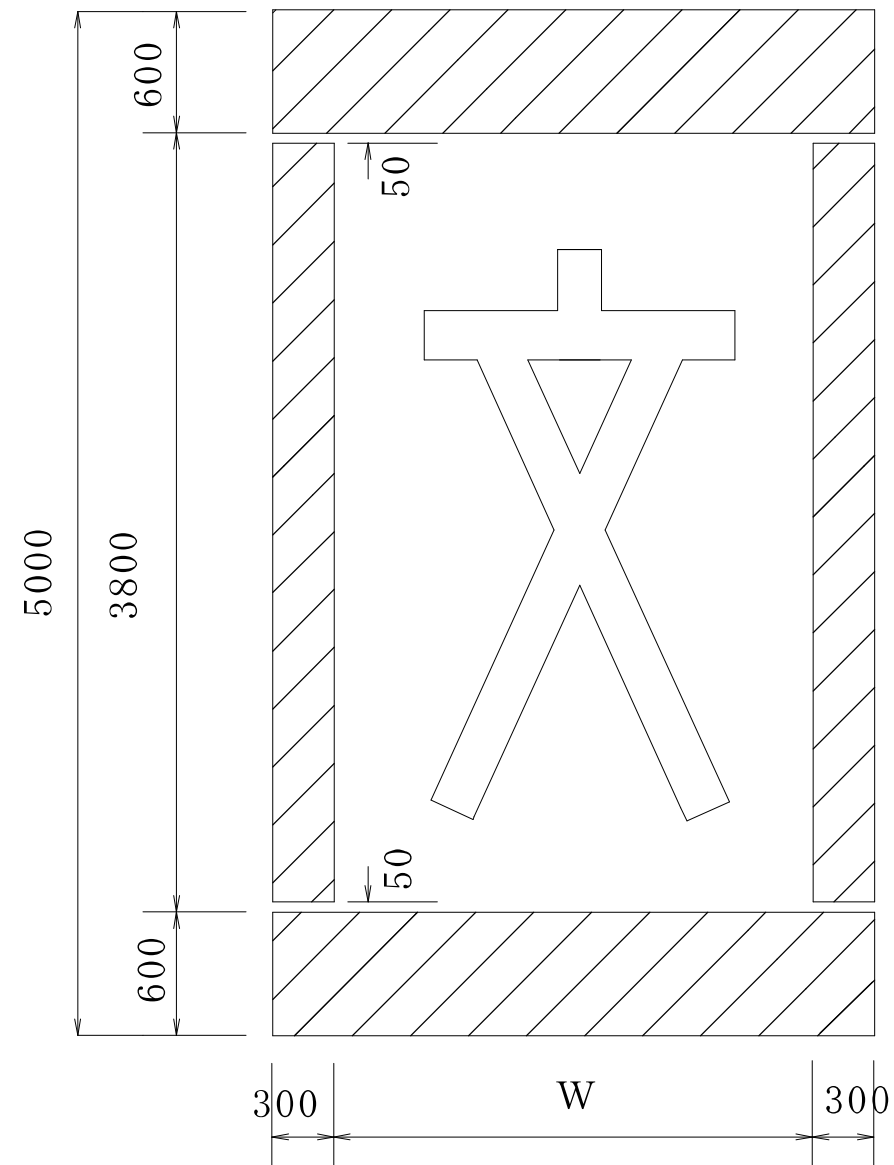
・紋章は荒川区紋章（昭和25年5月2日告示第41号）

・フォントは丸ゴシック体（ナールDBに準拠）

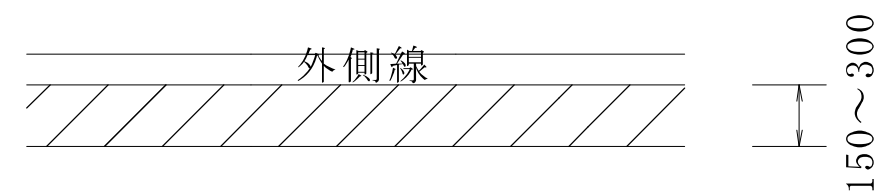
参照のこと

大分類	交通安全 施設工	小分類	グリーン標示	形式	
中分類	道路標示	摘要		図面縮尺	1:50

通学路標示



グリーン標示



ペイント式又は溶着式（焼付）もしくは噴射式

ペイント式の骨材と樹脂の配合割合は以下のとおりとする。

1層目	5号けい砂	0.4 kg / m ²
	アクリル系樹脂	0.8 kg / m ²
2層目	7号けい砂	0.3 kg / m ²
	アクリル系樹脂	0.6 kg / m ²

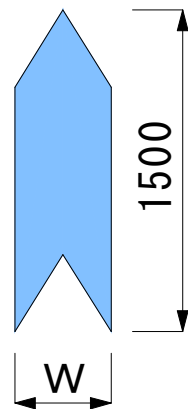
グリーン標示の色については以下のとおりとする。

社団法人日本塗料工業会製作発行『塗料用標準色』
色表番号D45-50H相当

（注）「文」の色は白、溶着式（焼付）又は噴射式とする。

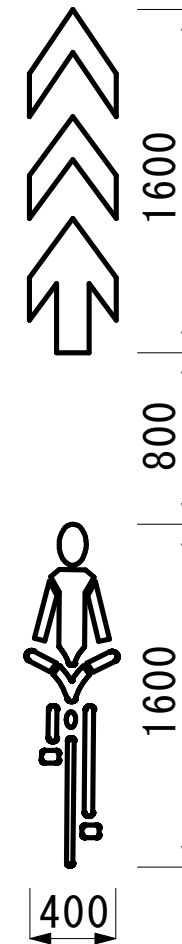
大分類	交通安全 施設工	小分類	自転車ナビライン ナビマーク	積 込 法	
中分類	道路標示	摘要		図 面 縮 尺	1:50

溶融噴射式路面標示工



溶融式カラー路面標示材 3.82kg/枚
 特殊反射エレメント 0.74kg/枚
 プライマー 0.05kg/枚

幅W = 750・600・450
 ※道路や交通状況の応じて表示内容を決定する



ミストライン（主剤） 5.4kg/か所
 反射エレメント 0.24kg/か所
 ガラスビーズ 0.43kg/か所
 プライマー 0.09kg/か所

自転車ナビライン・青・特殊反射エレメント+硬質骨材

自転車ナビマーク・白・特殊反射エレメント+ガラスビーズ

大分類	仮設工	小分類	取付管仮復旧	形式・寸法	
中分類	街築工事	摘要		図面縮尺	1:10

工種	材 料	形状・寸法	舗装厚 (cm)			
			掘削舗装工専用	ハクリ舗装工専用		
			15型	25型	40型	60型
表層工	アスファルト混合物	再生密粒度	5	5	5	5
基層工	アスファルト混合物	再生粗粒度	—	—	—	5
路盤工	再生クラッシュラン	RC-40	10	—	15	20
	再生粒度調整碎石	RM-40	—	20	20	30
合計舗装厚 (cm)			15	25	40	60
舗装断面図 (cm)						

▽・・・転圧部分

大分類	仮設工	小分類	仮復旧 (路盤先行)	形状・寸法	
中分類	街築工事	摘要		図面縮尺	1:10

工種	材 料	形状・寸法	舗装厚 (cm)			
			ハクリ舗装工事用			
			25型	40型	60型	透水性舗装 (車道用)
表層工	アスファルト混合物	再生密粒度	5	5	5	5
基層工	アスファルト混合物	再生粗粒度	—	—	5	—
路盤工	再生粒度調整碎石	RM-40	—	20	30	—
	再生クラッシュラン	RC-40	20	15	20	—
	再生クラッシュラン	RC-30	—	—	—	25
しゃ断層用砂敷均し工	砂	しゃ断層用	—	—	—	5
合計舗装厚 (cm)			25	40	60	35
舗装断面図 (cm)						

▽・・・転圧部分